ひと目で分かる
クリーンランド

平成28年度（2016年度）版

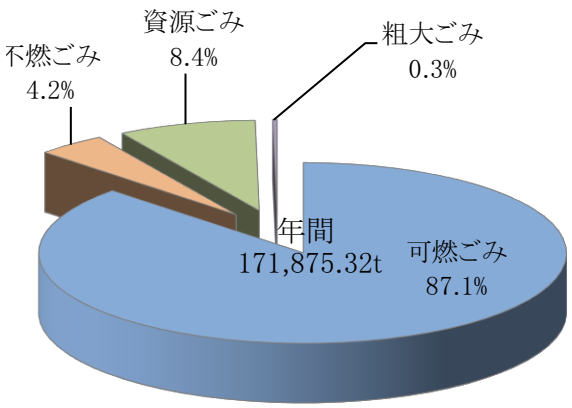
平成29年（2017年）11月

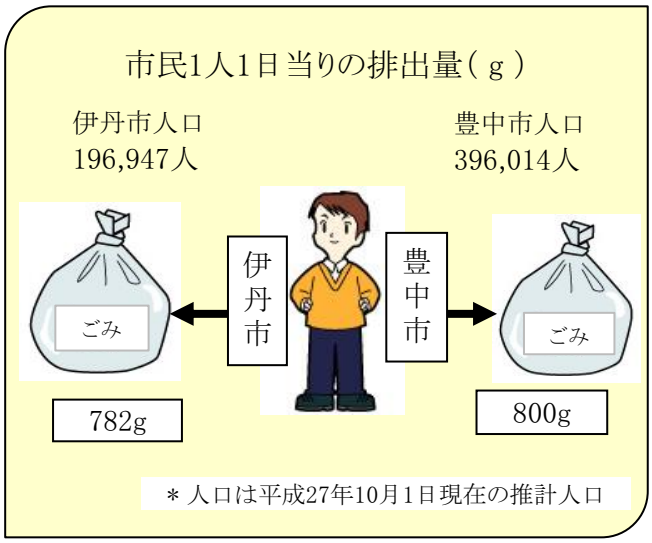
豊中市伊丹市クリーンランド

平成28年度　ごみ処理の主な内容

ごみの搬入量（年間）171,875.32t

伊丹市	豊中市
56,195.16t	115,680.16t
32.7%	67.3%





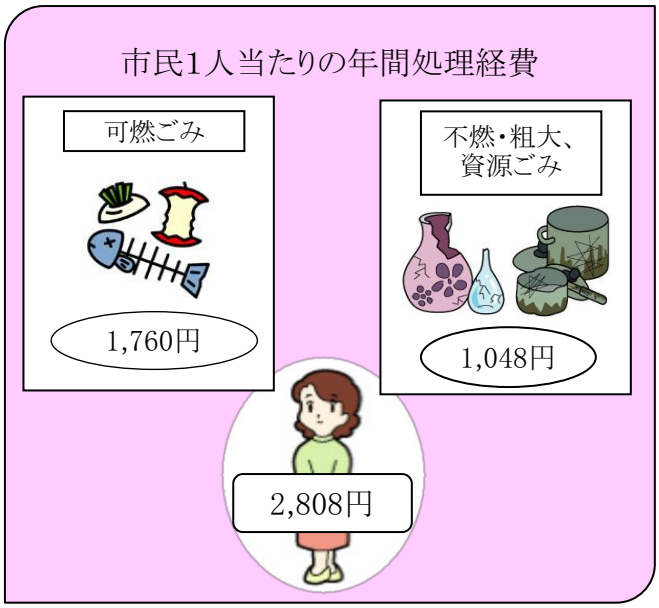
ごみの処理経費（年間）　1,665,153,798円

	処理経費
可燃ごみ	1,043,407,036 円
不燃・粗大、資源ごみ	621,746,762 円

	トン当たり処理経費
可燃ごみ	6,973 円/t
不燃・粗大、資源ごみ	27,956 円/t

＊平成28年度、29年度は新ごみ焼却施設稼動後の瑕疵・担保期間のため、可燃ごみのトン当たり処理経費には工事・修繕料を含まない。

＊ 資源ごみ：ビン類、ペットボトル、プラスチック製容器包装、缶類、古紙・古布



電気使用関係（年間）

発 電 量	95,344,320 kWh
売 電 量	65,879,620 kWh
売電金額	961,884,469 円

市民1人当たりの年間売電収入

1,622円

資源化状況（年間）

品　　目	資源化量
鉄　類	900.11 t
アルミ等非鉄類	124.53 t
ビン類	3,041.08 t
ペットボトル	990.31 t
プラスチック製容器包装	4,427.07 t
缶類	472.63 t
古紙・古布	3,925.05 t
合計	13,880.78 t

市民1人当たりの年間
資源化量

23.4kg

目　　次

ページ

Ⅰ. 概要
1. 設立の趣旨及び目的 …… 1
2. 施設配置図 …… 1
3. クリーンランドの沿革 …… 2
4. 行政区域及び位置 …… 5
5. 人口及び世帯数 …… 5

Ⅱ. 組織及び人員
1. 組織図 …… 6
2. 職種別人員配置 …… 6
3. 職員の勤務体制 …… 7

Ⅲ. 予算・決算
1. 両市の負担割合 …… 8
2. 当初予算の状況 …… 8
3. 決算の状況 …… 12

Ⅳ. ごみ量
1. ごみ搬入量の推移 …… 18

Ⅴ. ごみ処理施設使用料等
1. ごみ処理施設使用料及び臨時ごみ等受付時間 …… 19

Ⅵ. 施設見学及び広報等
1. 見学者数 …… 19
2. 展望フロア一般開放デー開催状況 …… 20
3. 啓発イベント …… 21
4. 出前講座の実績 …… 22
5. リユースコーナー開催状況 …… 22

Ⅶ. ごみ焼却施設
1. 概要 …… 23
2. 施設概要 …… 23
3. ごみ焼却施設フローシート(1～3号炉)…… 25
4. 月別焼却量の経年変化 …… 26
5. 電力使用量状況 …… 27
6. 処理経費(直接経費)の推移 …… 28
7. 処理経費の内訳 …… 28
8. ダイオキシン類測定値 …… 29

ページ

Ⅷ. リサイクルプラザ（豊中伊丹スリーR・センター）
1. 概要 …… 30
2. 施設概要 …… 30
3. リサイクルプラザフローシート …… 33
4. 処理搬出量 …… 36
5. 処理経費（直接経費）の推移 …… 37
6. 処理経費の内訳…… 37

Ⅸ. 平成28年度の主な取組み
○豊中市伊丹市クリーンランド環境方針 …… 39
○クリーンランド環境にやさしい作戦 “3つの宣言と33の行動指針” …… 40
○豊中市伊丹市クリーンランドの環境配慮活動 …… 42
○市民参画協働事業と啓発活動の取り組み …… 44

凡例

一部数値の単位未満、平均値及び指数などの算出方法は四捨五入を原則としたため、合計数値とその内訳の小計が一致しない場合があります。

Ⅰ．概要

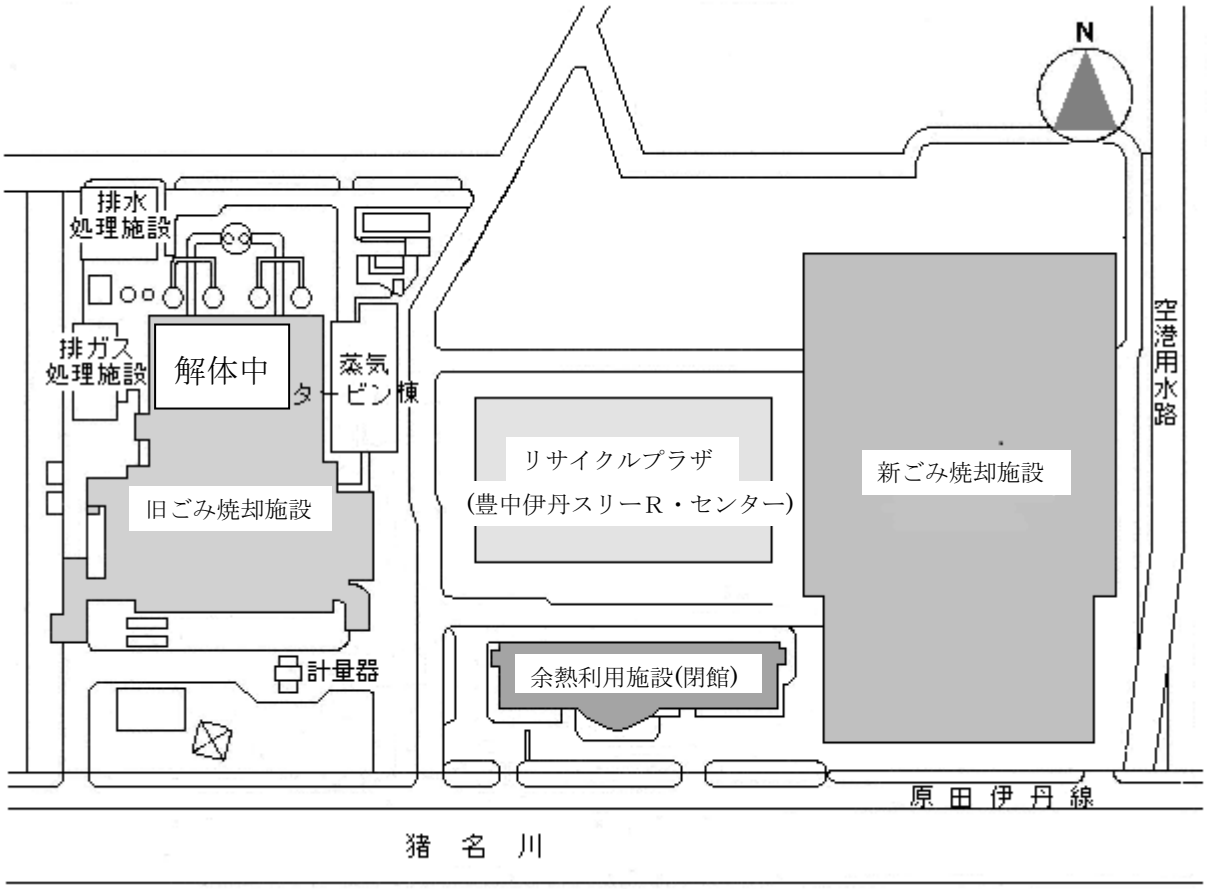
１．設立の趣旨及び目的

昭和30年代に入って、国民の生活水準の向上や社会情勢の変化による環境衛生に対する関心が高まり、豊中・伊丹両市においても、従来は埋立処理を行っていたごみやし尿を、衛生的に終末処理をする方法について、早急に考えなければならない状況にありました。

両市とも大都市周辺のベッドタウン的存在として、急激な人口増加を伴った発展をしつつあった時期で、処理施設の建設用地の確保が大変困難でしたが、大阪国際空港、猪名川に隣接する両市の境界線上に近隣住民の理解、協力を得て用地を確保することができました。

そして、豊中市（大阪府）・伊丹市（兵庫県）という行政区域の異なった両市ですが、地元住民の了承と協力を得て、円滑な中間・終末処理を行うための一部事務組合を昭和 36 年に設立しました。

２．施設配置図（平成 29 年 3 月 31 日現在）



クリーンランド敷地面積：59,751.65 ㎡

3. クリーンランドの沿革

年　　月		事　　項
昭和36年(1961年)	3月	ごみ焼却施設の建設と運営を目的とし、豊中市伊丹市ごみ焼却場組合として発足
昭和37年(1962年)	6月	組合規約の一部変更 「し尿処理施設の建設と運営」を追加し、組合名称を「豊中市伊丹市清掃施設組合」に変更
	12月	ごみ焼却場竣工(37.5t/8h×4基＝150t/8h)【着工S37.1】
昭和39年(1964年)	5月	し尿処理場竣工(300kl/24h)【着工S38.6】
昭和43年(1968年)	8月	ごみ焼却場増設工事竣工(150t/24h×2基＝300t/24h)【着工S42.1】
昭和45年(1970年)	12月	ごみ焼却場の改造工事竣工(150t/8hを300t/16hに改造)【着工S45.4】
昭和46年(1971年)	8月	大型可燃物破砕機竣工(50t/5h)【着工S46.5】
昭和47年(1972年)	2月	し尿前処理設備竣工【着工S46.9】
	10月	大型不燃物(金属類)圧縮機竣工(30t/5h)【着工S47.5】
昭和48年(1973年)	12月	増設焼却炉の公害防止設備竣工(300t/24h)【着工S48.3】
昭和49年(1974年)	3月	し尿前処理の公害防止設備竣工【着工S49.1】
		予備ピット竣工【着工S47.12】
昭和50年(1975年)	4月	ごみ焼却施設竣工(225t/24h×3基＝675t/24h)【着工S47.12】
昭和53年(1978年)	3月	排水処理設備竣工(800ℓ/24h)【着工S52.2】
昭和54年(1979年)	2月	脱水汚泥固型化装置竣工(1t/3h)【着工S53.3】
	12月	し尿消化汚泥脱水設備の改造工事竣工【着工S54.4】
昭和56年(1981年)	12月	し尿前処理設備の改造工事竣工【着工S56.7】
昭和57年(1982年)	6月	し尿消化槽攪拌設備の改造工事竣工【着工S57.2】
昭和62年(1987年)	4月	組合規約の一部変更　組合経費の負担割合を変更
	6月	燃焼ガス冷却設備(ボイラーチューブ)整備工事竣工【着工S62.1】
昭和63年(1988年)	2月	復水設備(低圧蒸気コンデンサー)整備工事竣工(CDバンドル)【着工S62.7】
平成元年(1989年)	10月	水噴射式燃焼ガス冷却設備整備工事竣工(2号炉)【着工H1.8】
平成 2年(1990年)	4月	組合規約の一部変更 「ごみ処理場及びし尿処理場の設置及び管理」に変更
	8月	復水設備(低圧蒸気コンデンサー)整備工事竣工(ABバンドル)【着工H1.8】
	9月	1・3号炉水噴射式燃焼ガス冷却設備整備工事竣工【着工H2.8】
平成 3年(1991年)	3月	粗大ごみ処理施設整備事業第1期周辺整備工事竣工【着工H2.6】
		予備ピット搬出設備改造工事竣工【着工H2.7】
	7月	し尿処理施設廃止

年　　月		事　　項
平成 4年(1992年)	3月	予備ピット脱臭施設整備工事竣工【着工H3.12】
		計量設備改造等整備工事(計量設備の自動化)竣工【着工H3.12】
		第2工場解体整備工事完了【着工H3.12】
	4月	組合規約の一部変更 「ごみ処理場の設置及び管理」に変更
	9月	粗大ごみ処理施設竣工【着工H2.7】
平成 5年(1993年)	3月	計装設備整備工事(自動燃焼設備)竣工【着工H3.8】
		排水処理設備(800ℓ/24h)変更(一部廃止)
	4月	組合規約の一部変更　組合の名称を「豊中市伊丹市クリーンランド」に変更
平成 7年(1995年)	1月	阪神・淡路大震災の為、煙突の倒壊などの被害が生じる
	3月	震災復旧工事(ごみ焼却施設、設備及び仮設煙突建設工事)竣工【着工H7.1】
		組合規約の一部変更　「ごみ処理場及び余熱利用施設(温水プール及び休養室をいう)の設置及び管理」に変更
		増設炉(4号炉)整備工事竣工(195t/24h)【着工H4.6】
平成 8年(1996年)	3月	震災復旧工事(新設煙突建設工事)竣工【着工H7.1】
平成 9年(1997年)	10月	余熱利用施設工事竣工【着工H7.11】
平成10年(1998年)	2月	余熱利用施設クリーンスポーツランド開館
	7月	排水処理設備改造(冷却塔密閉型に取替え)工事竣工【着工H10.4】
	12月	CO低減化対策(ごみ焼却施設の1～3号炉)工事竣工【着工H10.6】
平成12年(2000年)	5月	余熱利用施設クリーンスポーツランド利用者30万人突破
	11月	灰固形化施設整備(集じん灰固形化)工事竣工【着工H11.6】
平成13年(2001年)	4月	家電リサイクル法スタート。フロンガス回収事業廃止。家電ストックヤード整備
	9月	その他プラスチック類ストックヤード設置工事竣工【着工H13.3】
平成14年(2002年)	3月	排ｶﾞｽ高度処理施設整備(ﾀﾞｲｵｷｼﾝ対策)工事竣工【着工H11.6】
	8月	「豊中市伊丹市クリーンランドごみ処理施設整備基本構想・ごみ処理基本計画策定会議」を発足
平成15年(2003年)	3月	「豊中市伊丹市クリーンランドごみ処理施設整備基本構想」の策定
平成16年(2004年)	3月	「豊中市伊丹市クリーンランド一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」の策定
平成17年(2005年)	3月	「PFI基礎調査報告書」の作成
	7月	余熱利用施設クリーンスポーツランド利用者100万人突破
	9月	ダイオキシン類流出事故発生
	12月	クリーンランド財政再建プランの作成

年　　月		事　　項
平成18年（2006年）	3月	「PFI導入可能性調査報告書」の作成
平成19年（2007年）	3月	「ごみ処理施設整備にかかる事業化に向けた検討報告書」の作成
	12月	「クリーンランド行財政改革大綱」の策定
平成20年（2008年）	1月	「新・行財政改革プラン」の策定
	3月	「新ごみ処理施設整備検討委員会報告書」の作成
	8月	「（仮称）リサイクルセンター整備基本計画」の策定
		「第2次一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（改定）」の策定
	9月	「クリーンランド情報セキュリティポリシー」の策定
	12月	「ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価報告書【第1期（仮称）リサイクルセンターの建設】」の作成
平成21年（2009年）	8月	余熱利用施設クリーンスポーツランド利用者150万人突破
平成22年（2010年）	3月	「ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価報告書【第2期新ごみ焼却施設の建設】」の作成
		「新ごみ焼却施設整備基本計画検討委員会報告書」の作成
		「新ごみ焼却施設の整備に関する処理方式等技術的検討結果報告書」の作成
		「新ごみ焼却施設整備基本計画」の策定
平成24年（2012年）	3月	リサイクルプラザ(豊中伊丹スリーR・センター）工事竣工【着工H21.5】
平成25年（2013年）	4月	余熱利用施設クリーンスポーツランド休館
平成28年（2016年）	3月	新ごみ焼却施設工事竣工【着工H23.11】
		余熱利用施設クリーンスポーツランド閉館

4. 行政区域及び位置

豊中市伊丹市クリーンランド行政区域図

面　　積	
豊　中　市	36.60　km²
伊　丹　市	25.09　km²
計	61.69　km²

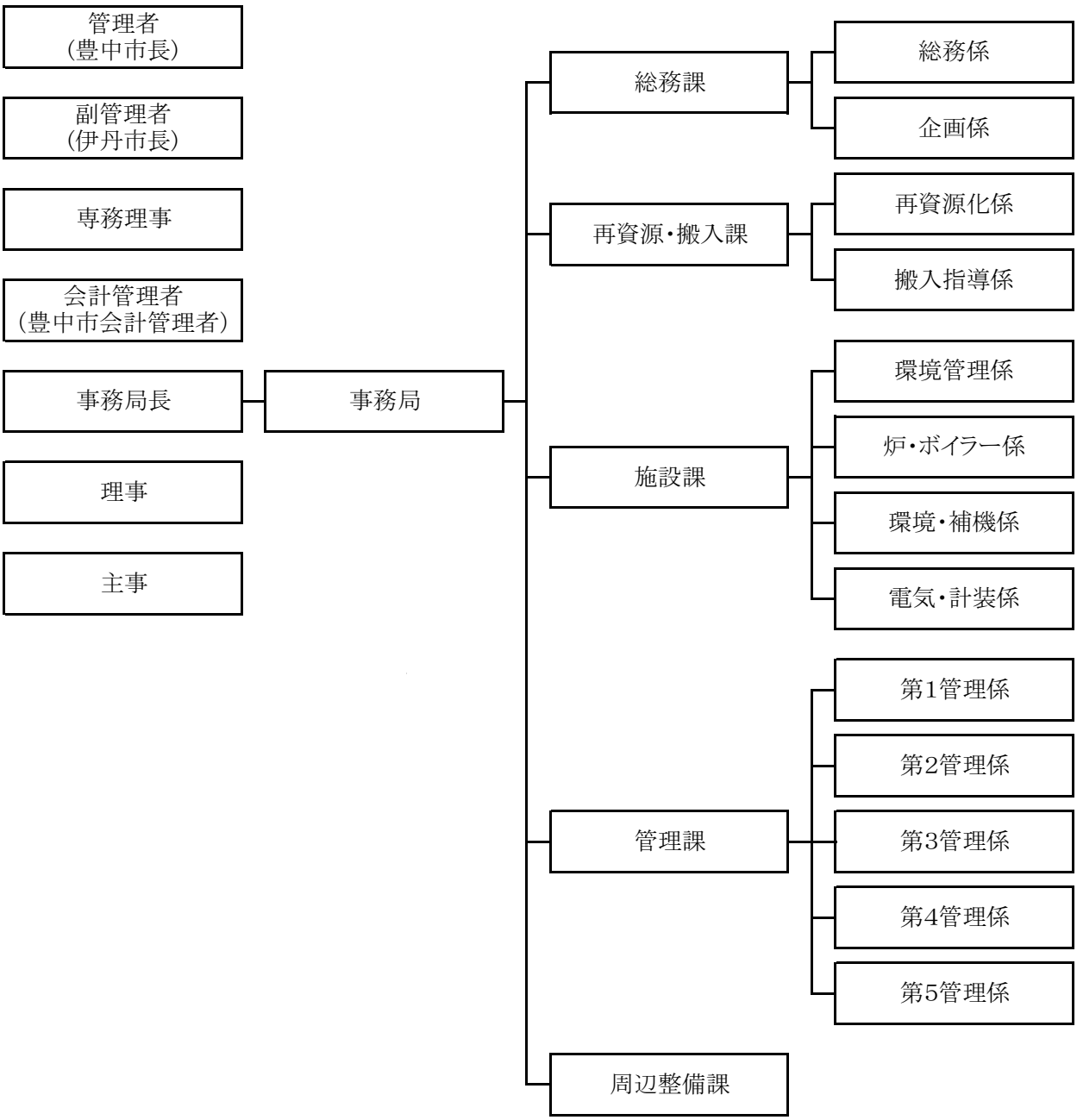
5. 人口及び世帯数

平成28年10月1日現在(推計人口)

区分＼市別	豊　中　市	伊　丹　市	合　計
人　口	396,014　人	196,947　人	592,961　人
世　帯　数	171,791　世帯	79,857　世帯	251,648　世帯

Ⅱ．組織及び人員（平成29年3月31日現在）

1．組織図



2．職種別人員配置

単位（人）

	事務職員	技術職員	技能職員	小計	再任用	非一常般勤職	臨職	総計
総務課	10	3	0	13	0	1	0	14
再資源・搬入課	4	4	1	9	10	2	2	23
施設課	1	16	0	17	3	0	1	21
管理課	0	36	2	38	4	0	0	42
周辺整備課	0	4	0	4	2	1	0	7
合計	15	63	3	81	19	4	3	107

3. 職員の勤務体制

(1) 日勤部門

職員数　67 人

勤務時間(再任用等は除く)　平日　8:45 ～ 17:15

(2) 変則勤務部門

職員数　40 人

勤務体制　5係2交代制 (1係8人×5係)

勤務時間(再任用等は除く)　1直　8:45 ～ 17:15

2直　16:45 ～ 9:15

日勤　8:45 ～ 17:15

勤務ローテーション表 (例)

	1	2	3	4	5	6	7	8
	木	金	土	日	月	火	水	木
第 1 管 理 係	1	2	明	休	日	1	2	明
第 2 管 理 係	2	明	休	日	1	2	明	休
第 3 管 理 係	明	休	日	1	2	明	休	日
第 4 管 理 係	休	日	1	2	明	休	日	1
第 5 管 理 係	日	1	2	明	休	日	1	2

(注)1＝1 直　2＝2 直　明＝夜勤明け　休＝公 休　日＝日 勤

Ⅲ. 予算・決算

1. 両市の負担割合

＊ 共通経費勘定　　1／2を人口割・1／2を均等割
＊ ごみ処理施設勘定　　1／2を人口割・1／2を処理量割
＊ リサイクル施設勘定　　建設費：計画量割　運営費：処理量割
＊ ごみ焼却施設勘定　　建設費：計画量割　運営費：処理量割
＊ 単独品目勘定　　豊中市負担のみ

2. 当初予算の状況

(1)5勘定合計

［歳入］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
共通経費勘定	429,089,000	281,181,000	152.6
ごみ処理施設勘定	821,328,000	1,347,769,000	60.9
リサイクル施設勘定	785,410,000	770,990,000	101.9
ごみ焼却施設勘定	2,013,427,000	1,980,526,000	101.7
単独品目勘定	121,121,000	120,671,000	100.4
合計	4,170,375,000	4,501,137,000	92.7

［歳出］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
共通経費勘定	429,089,000	281,181,000	152.6
ごみ処理施設勘定	821,328,000	1,347,769,000	60.9
リサイクル施設勘定	785,410,000	770,990,000	101.9
ごみ焼却施設勘定	2,013,427,000	1,980,526,000	101.7
単独品目勘定	121,121,000	120,671,000	100.4
合計	4,170,375,000	4,501,137,000	92.7

(2)共通経費勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
分担金及び負担金	418,695,000	271,091,000	154.4
豊中市負担金	244,434,000	157,911,000	154.8
伊丹市負担金	174,261,000	113,180,000	154.0
使用料及び手数料	5,497,000	3,018,000	182.1
繰越金	4,893,000	7,069,000	69.2
諸収入	4,000	3,000	133.3
合計	429,089,000	281,181,000	152.6

［歳出］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
議会費	1,537,000	1,521,000	101.1
総務費	427,452,000	279,560,000	152.9
予備費	100,000	100,000	100.0
合計	429,089,000	281,181,000	152.6

(3)ごみ処理施設勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
分担金及び負担金	400,568,000	1,034,434,000	38.7
豊中市負担金	283,959,000	732,075,000	38.8
伊丹市負担金	116,609,000	302,359,000	38.6
繰越金	382,659,000	249,104,000	153.6
諸収入	1,000	31,000	3.2
組合債	38,100,000	64,200,000	59.3
合計	821,328,000	1,347,769,000	60.9

［歳出］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
衛生費	694,620,000	1,214,635,000	57.2
公債費	126,608,000	133,034,000	95.2
予備費	100,000	100,000	100.0
合計	821,328,000	1,347,769,000	60.9

(4)リサイクル施設勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
分担金及び負担金	691,265,000	574,159,000	120.4
豊中市負担金	426,742,000	362,367,000	117.8
伊丹市負担金	264,523,000	211,792,000	124.9
使用料及び手数料	30,597,000	32,916,000	93.0
財産収入	36,875,000	39,691,000	92.9
繰越金	15,873,000	113,424,000	14.0
諸収入	10,800,000	10,800,000	100.0
合計	785,410,000	770,990,000	101.9

［歳出］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
衛生費	525,596,000	511,177,000	102.8
公債費	259,714,000	259,713,000	100.0
予備費	100,000	100,000	100.0
合計	785,410,000	770,990,000	101.9

(5)ごみ焼却施設勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
分担金及び負担金	472,525,000	446,125,000	105.9
豊中市負担金	318,266,000	302,427,000	105.2
伊丹市負担金	154,259,000	143,698,000	107.3
使用料及び手数料	555,947,000	548,796,000	101.3
財産収入	213,000	371,000	57.4
繰越金	11,381,000	1,000	1,138,100.0
諸収入	973,361,000	983,533,000	99.0
組合債	0	1,700,000	皆減
合計	2,013,427,000	1,980,526,000	101.7

［歳出］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
衛生費	1,259,628,000	1,191,434,000	105.7
公債費	753,699,000	788,992,000	95.5
予備費	100,000	100,000	100.0
合計	2,013,427,000	1,980,526,000	101.7

(6)単独品目勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
分担金及び負担金	91,547,000	73,021,000	125.4
豊中市負担金	91,547,000	73,021,000	125.4
伊丹市負担金	0	0	－
財産収入	23,613,000	37,252,000	63.4
繰越金	5,961,000	10,398,000	57.3
合計	121,121,000	120,671,000	100.4

［歳出］

年度 / 項目	平成29年度 (円) (A)	平成28年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)
衛生費	121,021,000	120,571,000	100.4
予備費	100,000	100,000	100.0
合計	121,121,000	120,671,000	100.4

3. 決算の状況

(1)5勘定合計

［歳入］

年度 / 項目	平成28年度(円) (A)	平成27年度(円) (B)	前年比(%) (A/B)	増減額(円) (A-B)
共通経費勘定	298,751,387	268,366,434	111.3	30,384,953
ごみ処理施設勘定	1,637,429,565	2,423,033,489	67.6	△ 785,603,924
リサイクル施設勘定	801,769,427	885,307,378	90.6	△ 83,537,951
ごみ焼却施設勘定	2,175,849,721	6,947,841,819	31.3	△ 4,771,992,098
単独品目勘定	142,545,173	136,792,029	104.2	5,753,144
合計	5,056,345,273	10,661,341,149	47.4	△ 5,604,995,876

［歳出］

年度 / 項目	平成28年度(円) (A)	平成27年度(円) (B)	前年比(%) (A/B)	増減額(円) (A-B)
共通経費勘定	231,548,410	250,637,764	92.4	△ 19,089,354
ごみ処理施設勘定	1,218,002,975	1,880,521,994	64.8	△ 662,519,019
リサイクル施設勘定	759,053,003	753,641,295	100.7	5,411,708
ごみ焼却施設勘定	1,879,669,698	6,913,819,145	27.2	△ 5,034,149,447
単独品目勘定	120,632,096	120,432,704	100.2	199,392
合計	4,208,906,182	9,919,052,902	42.4	△ 5,710,146,720

(2)共通経費勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
分担金及び負担金	271,091,000	245,796,000	110.3	25,295,000
豊中市負担金	157,911,000	143,176,000	110.3	14,735,000
伊丹市負担金	113,180,000	102,620,000	110.3	10,560,000
使用料及び手数料	9,654,150	3,836,044	251.7	5,818,106
繰越金	17,728,670	17,069,039	103.9	659,631
諸収入	277,567	1,665,351	16.7	△ 1,387,784
合計	298,751,387	268,366,434	111.3	30,384,953

［歳出］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
議会費	1,408,090	1,348,275	104.4	59,815
総務費	230,140,320	249,289,489	92.3	△ 19,149,169
予備費	0	0	－	0
合計	231,548,410	250,637,764	92.4	△ 19,089,354

［歳入歳出差引額］

年度	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
	67,202,977	17,728,670	379.1	49,474,307

(3)ごみ処理施設勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
分担金及び負担金	1,034,434,000	892,942,000	115.8	141,492,000
豊中市負担金	732,075,000	597,110,000	122.6	134,965,000
伊丹市負担金	302,359,000	295,832,000	102.2	6,527,000
使用料及び手数料	0	553,738,122	皆減	△ 553,738,122
財産収入	0	1,094,021	皆減	△ 1,094,021
繰越金	542,511,495	383,104,257	141.6	159,407,238
諸収入	84,070	400,455,089	0.0	△ 400,371,019
組合債	60,400,000	191,700,000	31.5	△ 131,300,000
合計	1,637,429,565	2,423,033,489	67.6	△ 785,603,924

［歳出］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
衛生費	1,086,722,979	1,753,733,156	62.0	△ 667,010,177
公債費	131,279,996	126,788,838	103.5	4,491,158
予備費	0	0	－	0
合計	1,218,002,975	1,880,521,994	64.8	△ 662,519,019

［歳入歳出差引額］

年度	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
	419,426,590	542,511,495	77.3	△ 123,084,905

(4)リサイクル施設勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
分担金及び負担金	574,159,000	599,167,000	95.8	△ 25,008,000
豊中市負担金	362,367,000	361,056,000	100.4	1,311,000
伊丹市負担金	211,792,000	238,111,000	88.9	△ 26,319,000
使用料及び手数料	29,436,102	30,930,588	95.2	△ 1,494,486
財産収入	48,160,859	57,304,201	84.0	△ 9,143,342
繰越金	131,666,083	183,424,178	71.8	△ 51,758,095
諸収入	18,347,383	14,481,411	126.7	3,865,972
合計	801,769,427	885,307,378	90.6	△ 83,537,951

［歳出］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
衛生費	499,340,435	493,928,728	101.1	5,411,707
公債費	259,712,568	259,712,567	100.0	1
予備費	0	0	－	0
合計	759,053,003	753,641,295	100.7	5,411,708

［歳入歳出差引額］

年度	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
	42,716,424	131,666,083	32.4	△ 88,949,659

(5)ごみ焼却施設勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
分担金及び負担金	446,125,000	1,214,904,000	36.7	△ 768,779,000
豊中市負担金	302,427,000	816,173,000	37.1	△ 513,746,000
伊丹市負担金	143,698,000	398,731,000	36.0	△ 255,033,000
国庫支出金	0	1,990,958,000	皆減	△ 1,990,958,000
使用料及び手数料	562,293,441	0	皆増	562,293,441
財産収入	419,230	0	皆増	419,230
繰越金	34,022,674	47,176,606	72.1	△ 13,153,932
諸収入	1,132,089,376	3,213	35,234,652.2	1,132,086,163
組合債	900,000	3,694,800,000	0.0	△ 3,693,900,000
合計	2,175,849,721	6,947,841,819	31.3	△ 4,771,992,098

［歳出］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
衛生費	1,126,558,333	6,409,962,582	17.6	△ 5,283,404,249
公債費	753,111,365	503,856,563	149.5	249,254,802
予備費	0	0	－	0
合計	1,879,669,698	6,913,819,145	27.2	△ 5,034,149,447

［歳入歳出差引額］

年度	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
	296,180,023	34,022,674	870.5	262,157,349

(6)単独品目勘定

［歳入］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
分担金及び負担金	73,021,000	59,381,000	123.0	13,640,000
豊中市負担金	73,021,000	59,381,000	123.0	13,640,000
伊丹市負担金	0	0	－	0
財産収入	53,164,848	47,012,817	113.1	6,152,031
繰越金	16,359,325	30,398,212	53.8	△ 14,038,887
合計	142,545,173	136,792,029	104.2	5,753,144

［歳出］

年度 / 項目	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
衛生費	120,632,096	120,432,704	100.2	199,392
予備費	0	0	－	0
合計	120,632,096	120,432,704	100.2	199,392

［歳入歳出差引額］

年度	平成28年度（円）(A)	平成27年度（円）(B)	前年比（%）(A/B)	増減額（円）(A-B)
	21,913,077	16,359,325	133.9	5,553,752

Ⅳ. ごみ量

1. ごみ搬入量の推移

（単位:t）

区分	年度	平成28年度	前年比(%)	平成27年度	前年比(%)	平成26年度
豊中市	可燃ごみ	100,617.49	99.9	100,720.34	100.8	99,917.34
	不燃ごみ	3,408.10	105.2	3,240.62	106.0	3,056.56
	粗大ごみ	335.53	119.9	279.74	115.6	241.93
	ビン類	2,257.88	98.2	2,300.01	101.9	2,256.52
	ペットボトル	732.41	104.3	702.48	100.9	696.30
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装	3,710.25	96.9	3,829.14	98.4	3,890.63
	缶類	574.47	123.1	466.51	94.9	491.41
	古紙・古布	4,040.38	145.6	2,774.32	109.2	2,540.13
	家電4品目(換算値)	3.65	79.2	4.61	83.5	5.52
	計	115,680.16	101.2	114,317.77	101.1	113,096.34
	人口(人)10月1日現在	396,014	100.4	394,495	99.9	394,983
	排出量／人･日(g)	800	101.1	792	100.9	784
伊丹市	可燃ごみ	49,011.55	97.9	50,047.20	100.7	49,717.05
	不燃ごみ	3,800.68	68.7	5,534.75	106.6	5,191.98
	粗大ごみ	96.35	254.3	37.89	97.5	38.87
	ビン類	1,102.53	109.9	1,002.93	102.8	975.39
	ペットボトル	418.56	112.1	373.38	100.2	372.79
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装	1,762.57	115.8	1,522.09	101.0	1,506.75
	缶類	－	－	－	－	－
	古紙・古布	－	－	－	－	－
	家電4品目(換算値)	2.92	78.3	3.73	79.9	4.67
	計	56,195.16	96.0	58,521.97	101.2	57,807.50
	人口(人)10月1日現在	196,947	99.6	197,826	100.1	197,580
	排出量／人･日(g)	782	96.7	808	100.8	802
合計	可燃ごみ	149,629.04	99.2	150,767.54	100.8	149,634.39
	不燃ごみ	7,208.78	82.1	8,775.37	106.4	8,248.54
	粗大ごみ	431.88	136.0	317.63	113.1	280.80
	ビン類	3,360.41	101.7	3,302.94	102.2	3,231.91
	ペットボトル	1,150.97	107.0	1,075.86	100.6	1,069.09
	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装	5,472.82	102.3	5,351.23	99.1	5,397.38
	缶類	574.47	123.1	466.51	94.9	491.41
	古紙・古布	4,040.38	145.6	2,774.32	109.2	2,540.13
	家電4品目(換算値)	6.57	78.8	8.34	81.8	10.19
	計	171,875.32	99.4	172,839.74	101.1	170,903.84
	人口(人)10月1日現在	592,961	100.1	592,321	100.0	592,563
	排出量／人･日(g)	794	99.6	797	100.9	790

※ 家電4品目は冷蔵庫70kg、エアコン50kg（室内機10kg、室外機40kg）、洗濯機30kg、テレビ30kgで換算値を算出しています。

Ⅴ. ごみ処理施設使用料等

1. ごみ処理施設使用料及び臨時ごみ等受付時間

ごみ処理施設使用料	
市扱いごみ	無料
一般持込みごみ	10kgにつき87円

臨時ごみ等受付時間	
平　日	14:00～16:30
土曜日	10:00～16:00
祝祭日	当該曜日の受付時間

※ ただし、土曜日は12:00～12:45除く。

※ 日曜日・年末年始(12/29～1/3)は除く。

Ⅵ. 施設見学及び広報等

1. 見学者数

区分 / 月別	幼稚園・保育所		小学校・中学校		両市市民等		他市市民等		その他		合計	
	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数	件 数	人 数
4	1	47	6	548	28	176	7	55	21	182	63	1,008
5	1	20	24	1,751	18	111	5	45	12	67	60	1,994
6	0	0	35	2,567	13	120	8	39	10	128	66	2,854
7	1	69	3	255	21	225	4	45	16	153	45	747
8	2	92	0	0	30	288	10	53	10	77	52	510
9	0	0	0	0	14	156	8	54	3	10	25	220
10	2	52	4	236	15	214	3	15	5	21	29	538
11	2	75	3	142	11	132	6	94	6	96	28	539
12	3	113	1	5	15	224	6	53	7	34	32	429
1	6	224	0	0	11	91	5	55	8	25	30	395
2	1	23	0	0	13	217	10	79	4	14	28	333
3	0	0	1	3	8	140	3	53	2	28	14	224
計	19	715	77	5,507	197	2,094	75	640	104	835	472	9,791

※「小学校・中学校」の見学者数には、中学生による職場体験学習を含む。

※ 小学校の大規模校で、午前及び午後に分かれて見学する場合、2件として計上している。

※「両市市民等」「他市市民等」は、個人及び展望フロア一般開放デーでの見学のほか、自治会・老人クラブ・婦人会・PTA等の団体を含む。

※「その他」は両市職員の見学者、行政視察、小学校の下見、企業による視察等。

2. 展望フロア一般開放デー開催状況(P.48参照)

毎月第3日曜日開催(10月は別日)、10時から17時

実　施　日	来場者数	施設見学者数	内容	備考
5月15日	208	37	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
6月19日	301	51	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
7月17日	258	44	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
8月21日	304	38	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー ・リサイクルおもちゃ工作 ・自然工作 ・環境ゲーム「目方でドン」 ・おもちゃ病院	夏休み特別企画 【協力】 ・NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 ・NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラム ・グループねこのて
9月18日	156	32	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
10月30日	789	39	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
11月20日	252	43	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー ・JAL制服記念撮影 ・JAL折り紙ヒコーキ教室	秋の空港コラボイベント 【協力】 ・株式会社JALスカイ大阪 ・関西エアポート株式会社 ・NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラム
12月18日	254	29	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
1月16日	160	29	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
2月19日	711	44	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー ・子ども服リユースコーナー ・環境啓発パネル展	特別企画(子ども服リユースコーナー) 【協力】 ・豊中市環境部 ・NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラム
3月19日	333	40	・ごみ焼却施設見学会 ・キッズコーナー ・ぬり絵コーナー	―
計	3,726	426		

3. 啓発イベント(P.45～47参照)

実 施 日	イベント名 目　的	内　　容	人 数	主　催
8月6日	豊中まつり2016 市民との協働イベントを通して、持続可能な地域社会づくりを目指す。	・ごみ分別輪投げ ・パネル展示 ・禁忌品の展示 ・施設案内パンフレット配布 ・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布 ・ごみぶくろう出演	1,231	豊中まつり実行委員会
9月18日	伊丹市シルバーフェスティバル クリーンランドでの市民協働の取組みをPRする。	・パネル展示 ・施設案内パンフレット配布 ・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布	90	伊丹市シルバーフェスティバル実行委員会
10月22日	とよっぴーフェスタ 市民との協働イベントを通して、「クリーンランドのPR」を推進する。	・ごみ分別輪投げ ・パネル展示 ・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布 ・ごみぶくろう出演	262	NPO花と緑のネットワーク
10月29日	いたみ環境＆リサイクルフェア2016 「3Rの啓発」と「クリーンランドPR」を推進する。	・ごみ分別輪投げ ・パネル展示 ・リユースコーナー ・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布	298	エコロジーマーケット実行委員会
10月30日	第11回クリーンランドフェスティバル 「ようこそ！新生クリーンランドへ！！」をテーマに新しくなったクリーンランドを紹介しつつ3R推進を発信する。	・パネル展示 ・施設見学 ・ごみ分別輪投げ等 各種体感ゲーム ・各種ステージ催し ・ごみぶくろう出演	1,188	クリーンランドフェスティバル実行委員会
11月12日	豊中エコショップ100店舗到達記念フェスティバル 「3Rの啓発」と「クリーンランドPR」を推進する。	・ごみ分別輪投げ ・パネル展示 ・見学の案内及びクリーンランドパンフレットの配布 ・ごみぶくろう出演	687	豊中エコショップ100店舗到達記念フェスティバル実行委員会
11月25日 28日	とよなか市民環境展2016 クリーンランドでの市民協働の取組みをPRする。	・ごみ分別輪投げ ・パネル展示 ・リユースコーナー ・ごみぶくろう出演	549	NPOとよなか市民環境会議アジェンダ21

4. 出前講座の実績(P.49参照)

実 施 内 訳		件数	参加人数
クリーンランド単独での実施	保 育 所	3	209
	そ の 他	2	43
	計	5	252
クリーンランドと両市収集部門等との協同実施	保 育 所	32	3,635
	小 学 校	48	4,525
	中 学 校	0	0
	そ の 他	1	13
	計	81	8,173
合 計	保 育 所	35	3,844
	小 学 校	48	4,525
	中 学 校	0	0
	そ の 他	3	56
	計	86	8,425

5. リユースコーナー開催状況

開催期間	抽 選 日	開 催 場 所	出品数(点)	応募者数(人)
6月11日～7月16日	7月16日	環境交流センター	15	51
9月16日～10月30日	10月30日	豊中・伊丹スリーR・センター	16	60
10月29日	10月29日	いたみ環境＆リサイクル・フェア	10	35
11月25日・11月26日	11月26日	とよなか市民環境展	10	36
2月4日～2月25日	2月25日	伊丹市立図書館ことば蔵	10	39
計 5 回			61	221

Ⅶ. ごみ焼却施設

1. 概要

当施設は、焼却時に発生する余熱を利用した高効率発電設備の採用と地中熱空調設備や小型水力発電装置などの未利用エネルギーの導入を行うとともに、施設で使用するプラント用水等は、隣接する下水処理場からの下水処理水を再利用するなど、効率的・経済的な施設となっています。公害防止基準は、法基準や条例より厳しい自主基準を定め、環境保全に努めるとともに、市民の皆様に、ごみから物の大切さや環境の大切さを学んでいただく場として「体感から実感へ」をコンセプトに、リサイクルプラザと一体的に環境学習が出来るように配慮した安全で安心な焼却施設です。

2. 施設概要

(1) 所在地　大阪府豊中市原田西町2番1号

(2) 建築面積　13,540.40 ㎡　地下1階、地上10階
鉄筋コンクリート造　一部鉄骨造
一部鉄骨鉄筋コンクリート造

延床面積	36,411.21 ㎡
建築高さ	44.22 m
煙突高さ	45 m
ごみピット	15,750 ㎥
焼却灰ピット	130 ㎥
固化飛灰ピット	52 ㎥

(3) 施設

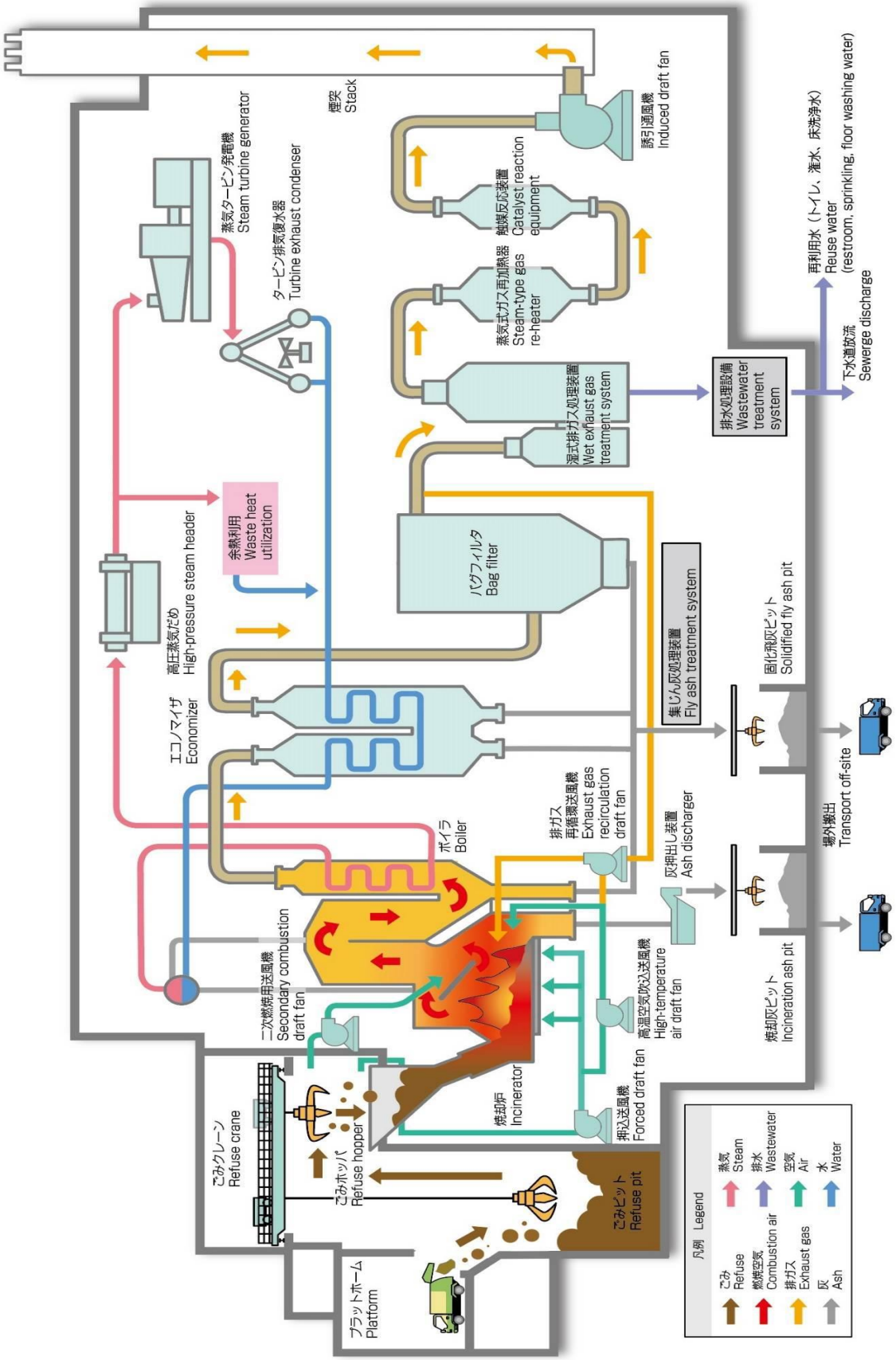
焼却施設

着工年月日		平成23年11月18日
竣工年月日		平成28年3月15日
処理能力		525t/24h(175t×3基)
総事業費		20,558,755 千円
(財源内訳)	交付金	6,889,412 千円
	起債	11,738,500 千円
	一般財源	1,930,843 千円

《プラント設備》

(1)	焼却炉	175t/24h×3基
	形式	全連続式焼却炉(ストーカ炉)
(2)	ガス冷却方式	単胴自然循環型水管式ボイラ　3基
	蒸気圧力	4MPa
	蒸気発生量	32.7t/h×3基
(3)	給塵設備	ピットアンドクレーン方式
	投入クレーン	定格荷重:12.5t　2基
	投入扉	7基(観音扉＋スライドゲート)
	ダンピングボックス	3基(シャッター＋スライドゲート)
	破砕機	二軸回転式大型可燃ごみ破砕機
(4)	通風設備	平衡通風式
	押込送風機	36,600㎥N/h×3基
	誘引通風機	56,300㎥N/h×3基
(5)	排ガス処理設備	バグフィルタ＋乾式排ガス処理装置＋湿式排ガス処理装置＋触媒反応装置
(6)	灰出し設備	
	灰出しクレーン	定格荷重:3.75t　2基
	灰固形化設備	薬剤混練方式
(7)	発電設備	蒸気タービン発電機(14,000kW)1基
(8)	排水処理設備	pH調整＋凝集沈殿＋ろ過
(9)	脱水設備	1式
(10)	電気設備	1式
(11)	計装設備	1式

3. ごみ焼却施設フローシート(1～3号炉)

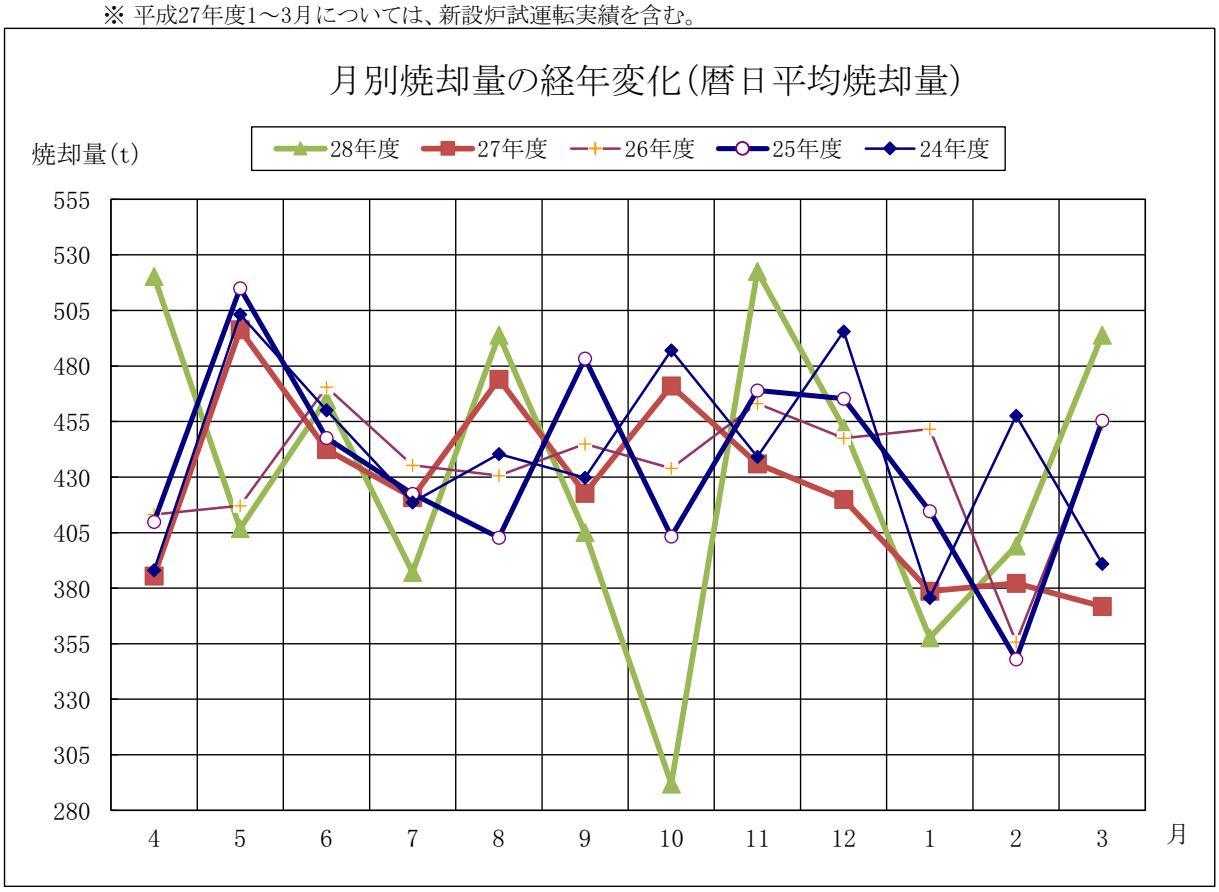


4. 月別焼却量の経年変化

年度 / 月	28年度		27年度		26年度		25年度		24年度	
	焼却量 (t)	暦日平均 (t)	焼却量 (t)	暦日平均 (t)	焼却量 (t)	暦日平均 (t)	焼却量 (t)	暦日平均 (t)	焼却量 (t)	暦日平均 (t)
4	15,611	520	11,565	386	12,393	413	12,296	410	11,645	388
5	12,614	407	15,386	496	12,929	417	15,966	515	15,598	503
6	13,947	465	13,272	442	14,115	470	13,430	448	13,804	460
7	12,002	387	13,045	421	13,496	435	13,094	422	12,976	419
8	15,311	494	14,695	474	13,351	431	12,483	403	13,650	440
9	12,151	405	12,683	423	13,346	445	14,502	483	12,893	430
10	9,049	292	14,600	471	13,450	434	12,503	403	15,099	487
11	15,678	523	13,082	436	13,893	463	14,069	469	13,173	439
12	14,017	452	13,019	420	13,872	447	14,425	465	15,364	496
1	11,090	358	11,738	379	13,999	452	12,854	415	11,647	376
2	11,174	399	11,084	382	9,961	356	9,744	348	12,814	458
3	15,312	494	11,525	372	14,063	454	14,117	455	12,122	391
計	157,957	433	155,695	425	158,867	435	159,484	437	160,784	441

※ 各月の焼却量については、小数点以下を四捨五入。

※ 平成27年度1～3月については、新設炉試運転実績を含む。



5. 電力使用量状況

項目 / 年度	総供給電力量						売電量	
	特高受電量（買電） A	暦日平均1時間当り電力量	発電量 B	暦日平均1時間当り電力量	計 A＋B＝C	暦日平均1時間当り電力量	逆送電力量 D	暦日平均1時間当り電力量
	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)
13	686,469	78	44,004,813	5,023	44,691,282	5,102	15,685,688	1,791
14	900,856	103	43,473,907	4,963	44,374,763	5,066	14,760,644	1,685
15	784,492	89	42,625,080	4,853	43,409,572	4,942	12,714,266	1,447
16	597,960	68	42,369,054	4,837	42,967,014	4,905	14,180,628	1,619
17	619,240	71	41,533,755	4,741	42,152,995	4,812	13,785,531	1,574
18	729,890	83	41,194,963	4,703	41,924,853	4,786	13,610,873	1,554
19	621,150	71	38,402,326	4,372	39,023,476	4,443	11,781,284	1,341
20	949,300	108	36,223,331	4,135	37,172,631	4,243	10,769,322	1,229
21	853,676	97	34,704,171	3,962	35,557,847	4,059	9,871,809	1,127
22	832,226	95	36,077,302	4,118	36,909,528	4,213	11,461,191	1,308
23	859,153	98	35,669,950	4,061	36,529,103	4,159	10,631,340	1,210
24	558,894	64	34,602,262	3,950	35,161,156	4,014	11,267,248	1,286
25	655,729	75	33,904,849	3,870	34,560,578	3,945	11,516,753	1,315
26	880,435	101	33,382,803	3,811	34,263,238	3,911	11,902,752	1,359
27	3,840,830	437	41,130,207	4,682	44,971,037	5,120	19,703,099	2,243
28	671,740	77	95,344,320	10,884	96,016,060	10,961	65,879,620	7,521

項目 / 年度	総需要電力量								電力自給率
	ごみ焼却施設電力使用量	暦日平均1時間当り電力量	＊[1]粗大ごみ処理施設/リサイクルプラザ電力使用量	暦日平均1時間当り電力量	＊[2]余熱利用施設/その他電力使用量	暦日平均1時間当り電力量	計	暦日平均1時間当り電力量	B－D / C－D
	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(kWh)	(%)
13	25,612,865	2,924	2,310,910	264	367,457	42	28,291,232	3,230	97.6
14	25,652,627	2,928	2,275,204	260	1,020,170	116	28,948,001	3,305	97.0
15	25,487,761	2,902	2,215,173	252	1,176,539	134	28,879,473	3,288	97.4
16	24,838,898	2,835	2,118,630	242	1,210,168	138	28,167,696	3,215	97.9
17	24,397,779	2,785	2,217,956	253	1,154,954	132	27,770,689	3,170	97.8
18	24,385,517	2,784	2,267,738	259	1,067,370	122	27,720,625	3,164	97.4
19	23,334,665	2,656	2,249,897	256	1,079,432	123	26,663,994	3,036	97.7
20	22,657,153	2,586	2,213,075	253	970,209	111	25,840,437	2,950	96.4
21	22,244,891	2,539	2,152,070	246	761,104	87	25,158,065	2,872	96.7
22	21,985,634	2,510	2,055,886	235	805,664	92	24,847,184	2,836	96.7
23	22,059,604	2,511	2,195,519	250	812,064	92	25,067,187	2,854	96.7
24	21,129,368	2,412	1,408,236	161	794,092	91	23,331,696	2,663	97.7
25	21,217,586	2,422	1,293,359	148	32,428	4	22,543,373	2,573	97.2
26	20,634,596	2,356	1,228,795	140	15,268	2	21,878,659	2,498	96.1
27	21,558,368	2,454	1,239,429	141	0	0	22,797,797	2,595	84.8
28	27,131,340	3,097	1,255,230	143	255,360	29	28,641,930	3,270	97.8

※[1] 平成23年度までが粗大ごみ処理施設電力使用量、平成24年度以降はリサイクルプラザ電力使用量。

※[2] 平成27年度までが余熱利用施設電力使用量、平成28年度以降はその他電力使用量。

※ 平成27年度は新設炉試運転実績を含む。

※ 余熱利用施設は平成25年4月休館、平成28年3月閉館。

6. 処理経費(直接経費)の推移

区分 年度	処理経費(円)	可燃ごみ搬入量(t)	トン当り処理経費(円)	焼却量(t)	トン当り処理経費(円)
24	1,741,725,448	152,702	11,406	160,784	10,833
25	1,633,009,243	151,227	10,798	159,484	10,239
26	1,678,173,247	149,634	11,215	158,867	10,563
27	1,437,747,455	150,768	9,536	155,695	9,234
28	1,043,407,036	149,629	6,973	157,957	6,606

※平成28年度、29年度は新ごみ焼却施設稼動後の瑕疵・担保期間のため、可燃ごみのトン当たり処理経費には工事・修繕料を含まない。

7. 処理経費の内訳

年度 項目	平成28年度 (円) (A)	平成27年度 (円) (B)	前年比 (%) (A/B)	増減額 (円) (A-B)
直接経費	1,043,407,036	1,437,747,455	72.6	△ 394,340,419
人件費	583,184,788	629,393,165	92.7	△ 46,208,377
報酬	4,573,278	10,109,564	45.2	△ 5,536,286
給料	265,659,936	282,887,034	93.9	△ 17,227,098
職員手当等	212,160,465	231,935,611	91.5	△ 19,775,146
共済費	100,791,109	104,460,956	96.5	△ 3,669,847
物件費	460,222,248	808,354,290	56.9	△ 348,132,042
消耗品費	95,613,117	109,559,152	87.3	△ 13,946,035
光熱水費	31,609,012	131,226,817	24.1	△ 99,617,805
工事・修繕料	1,604,381	225,574,994	0.7	△ 223,970,613
残灰処分委託料	229,575,708	241,315,073	95.1	△ 11,739,365
その他	101,820,030	100,678,254	101.1	1,141,776
間接経費	6,122,000	7,865,000	77.8	△ 1,743,000
ごみ焼却施設整備費	6,122,000	7,865,000	77.8	△ 1,743,000
合計	1,049,529,036	1,445,612,455	72.6	△ 396,083,419

8. ダイオキシン類測定値

平成28年度のダイオキシン類の測定結果は下表のとおりです。いずれも「ダイオキシン類対策特別措置法」により定められている現在の基準値を下回っています。

(1)排ガス

1　号　炉	2　号　炉	3　号　炉
0 ng-TEQ/Nm³	0 ng-TEQ/Nm³	0 ng-TEQ/Nm³

大気排出基準値＝0.1ng-TEQ/Nm³

(2)排水

処　理　水	0.00017 pg-TEQ/ℓ

水質排出基準値＝10pg-TEQ/ℓ

※ ng(ﾅﾉｸﾞﾗﾑ)は10億分の1ｸﾞﾗﾑ
pg(ﾋﾟｺｸﾞﾗﾑ)は1兆分の1ｸﾞﾗﾑ

ダイオキシン類の排出基準は「ダイオキシン類対策特別措置法」により、廃棄物の焼却炉などに係る排出ガス又は排出水に含まれるダイオキシン類の排出の削減に係る技術水準を勘案し、焼却炉などの種類及び構造に応じて定められています。

Ⅷ. リサイクルプラザ（豊中伊丹スリーR・センター）

1. 概要

当施設は、豊中・伊丹両市より発生する粗大・不燃ごみ、資源系ごみ類からの有価物の資源回収ならびに減容化による最終処分場の有効利用、延命化を図るものです。

粗大・不燃ごみ類系統（53t/5h）および資源系統（81t/5h）から構成され、資源系統はプラスチック製容器包装系統、缶類系統、ビン類系統、ペットボトル系統、古紙古布系統、剪定枝等の系統があります。

高性能、最新鋭の施設であることはもちろんのこと、環境との調和、公害の防止、働く作業員の安全性および機能性が考慮されています。

見学者の利便性に配慮するとともに、ごみ焼却施設と一体的に運用を行っている「森の中の再生工場」です。

2. 施設概要

（1） 所在地　大阪府豊中市原田西町2番1号

（2） 建築面積　5,126.06 ㎡　鉄骨造・一部鉄骨鉄筋コンクリート造
延べ面積　11,031.46 ㎡
建築高さ　24.186 m

（3） 施設
リサイクルプラザ

着工年月日	平成21年5月14日	
竣工年月日	平成24年3月31日	
処理能力	134t/5h	
処理対象物	不燃ごみ、粗大ごみ ペットボトル、ビン類、プラスチック製容器包装、缶類、古紙・古布	
総事業費		6,478,500 千円
（財源内訳）	国庫補助金	1,974,753 千円
	起債	3,963,400 千円
	一般財源	540,347 千円

《プラント設備》

（1） 受入供給設備

○計量機（入口、出口）	:ロードセル式、秤量30t、最小目盛10kg	2基
○プラットホーム	:面積623㎡	1式
○展開検査装置	:傾転式、容量5㎥、	1基
○粗大・不燃ごみピット	:容積1,060㎥（2日分）	1式
○プラ容器ピット	:容積1,240㎥（2日分）	1式
○ごみクレーン	:吊上げ8.5t、バケット容量（切取）20㎥、半自動式	1基
○不燃・粗大ごみ受入供給コンベア	:有効幅1.4m機長10.4m	1基
○プラ容器受入供給コンベア	:有効幅1.4m機長12.0m	2基
○ペットボトル受入供給コンベア	:有効幅1m機長13.2m	1基
○ビン類コンテナ反転装置	:処理827ケース/日（豊中市627ケース/日、伊丹市200ケース/日）	1基
○プラ容器破袋機	:一軸搖動式、3.1t/h	2基
○缶類破除袋機	:二軸ローター式、1.2t/h	1基
○缶類受入貯留ヤード	:屋内式250㎥（2日分）	1式
○ペットボトル受入貯留ヤード	:屋内式428㎥（2日分）	1式
○びん受入貯留ヤード	:屋内式28t（2日分）	1式
○古紙古布ストックヤード	:屋内式264㎥	1式
○剪定枝受入貯留ヤード	:屋内式20㎥（2日分）	1式

（2） 破砕設備

○低速回転破砕機	:二軸せん断式　10.6t/h　電動機200kW	1基
○高速回転破砕機	:竪型リンググラインダ式　10.6t/h　電動機300kW	1基
○剪定枝破砕機	:破砕機一体型植繊機　0.5t/h	1基
○スプレー缶破砕処理設備	:真空二軸破砕式100本/15分	1基

（3） 搬送設備

○各種搬送コンベア		14基

（4） 選別設備

○破砕系磁選機	:電磁永磁併用吊下げベルト式、1.02t/h	1基
○破砕系粒度選別機	:回転ふるい式、10.5t/h	1基
○不燃物精選機	:振動＋風力選別式、3.3t/h	1基
○破砕系アルミ選別機	:プーリ式永久磁石回転式、5.1t/h	1基
○鉄類風力選別機	:縦型風力選別機、1.02t/h	1基
○アルミ類風力選別機	:縦型風力選別機、0.43t/h	1基
○缶類磁選機	:永久磁石吊下げ式、0.77t/h	1基
○プラ容器粒度選別機	:ベルトコンベア付回転ふるい式、3.1t/h	2基
○プラ容器小径物振動ふるい	:振動ふるい式、1.78t/h	2基
○ペットボトル振動ふるい	:振動ふるい式、1.2t/h	1基

(5) 圧縮・梱包設備

○缶類圧縮機	:油圧二方締式、鉄0.77t/h、アルミ0.27t/h	1基
○プラ容器圧縮梱包機	:圧縮梱包式(一方向横押し)、3.1t/h スパイラル6面固縛包装式	2基
○ペットボトル圧縮梱包機	:圧縮梱包式、1.2t/h、PPバンド自動結束	1基
○ペットボトル穴あけ機	:二軸回転式、1.2t/h	1基
○貯留ホッパ	:鉄類(1)、アルミ類(1)、可燃物(2)、 不燃物(2)、白色トレイ(1)	7基
○プラ容器圧縮梱包品ｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式120㎡、53.2t(2日分)	1面
○スチール缶圧縮梱包品ｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式18㎡、7.6t(2日分)	1面
○アルミ缶圧縮梱包品ｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式18㎡、2.66t(2日分)	1面
○ペットボトル圧縮梱包品ｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式28㎡、11.84t(2日分)	1面
○無色ビンｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式15㎡、7.86t(2日分)	1面
○茶色ビンｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式13㎡、6.28t(2日分)	1面
○その他ビンｽﾄｯｸﾔｰﾄﾞ	:屋内式18㎡、11.08t(2日分)	1面

(6) 集じん設備・脱臭設備

○破砕系サイクロン	:単式サイクロン	1基
○袋捕集機	:メッシュセパレータ	1基
○破砕系バグフィルター	:自動払い落とし式	1基
○資源系バグフィルター	:自動払い落とし式	1基
○資源系脱臭装置	:活性炭吸着処理方式	1基
○ピット系脱臭装置	:活性炭吸着処理方式	1基

(7) 給排水設備

○給水設備	:各設備へプラント用水、水道水を給水	1式
○排水設備	:生活排水浄化槽処理後一部トイレ洗浄水利用	1式
	:プラント排水処理後一部再利用	1式
○高架水槽、冷却塔、各種ポンプ		1式

(8) 電気設備

○受変電設備	:高圧受配電盤、高圧進相コンデンサ盤	1式
○動力設備	:動力制御盤、現場制御盤	1式
○直流電源盤		1式
○建築電気設備		1式
○太陽光発電設備		1式

(9) 計装制御設備

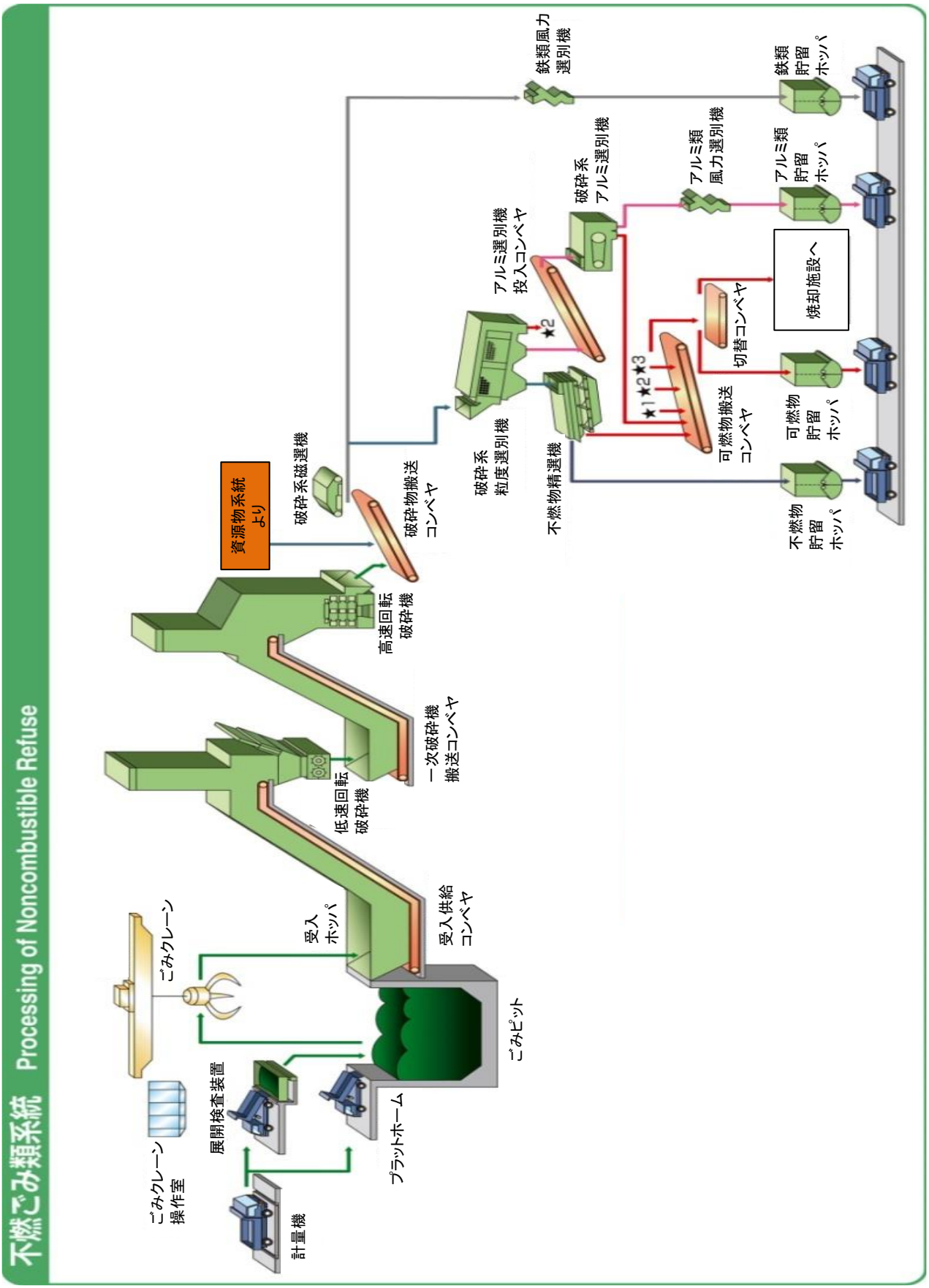
○オペレーターコンソール	:デスクトップ型、LCD式	1式
○可燃ガス検知器、火炎検知器	:吸収式、拡散式ガス検知、紫外線火炎検知	1式
○ITV装置	:監視カメラ、モニタ	1式

(10) その他

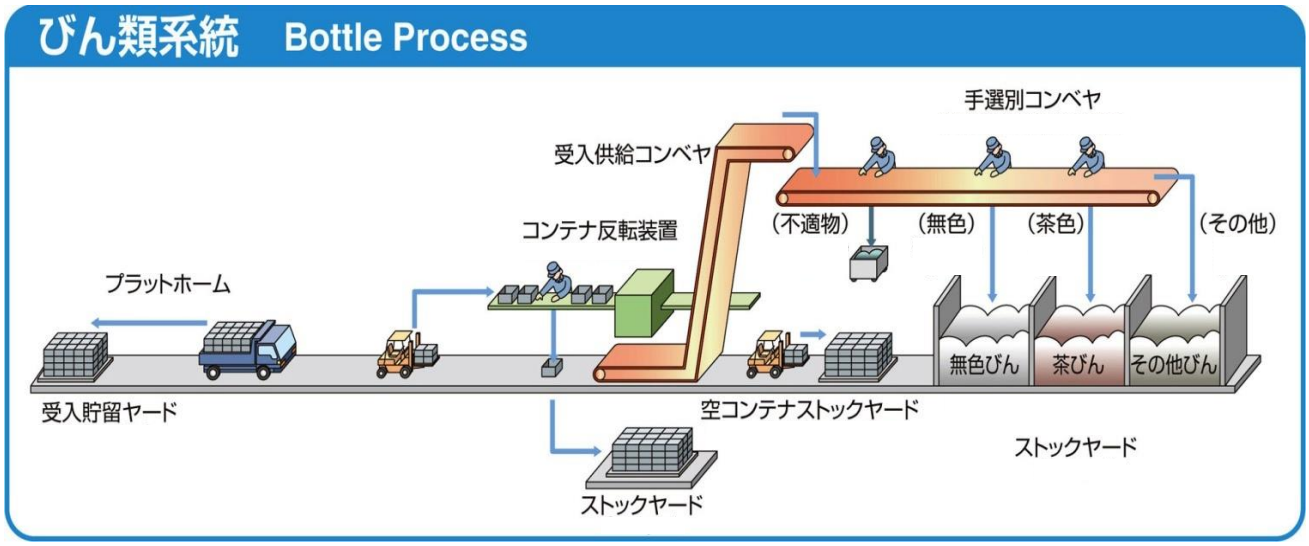
○薬液噴霧装置	:ごみピット内噴霧、一流体噴霧方式	1式
○古紙リサイクル装置	:見学者用、トイレットペーパー製造機	1式

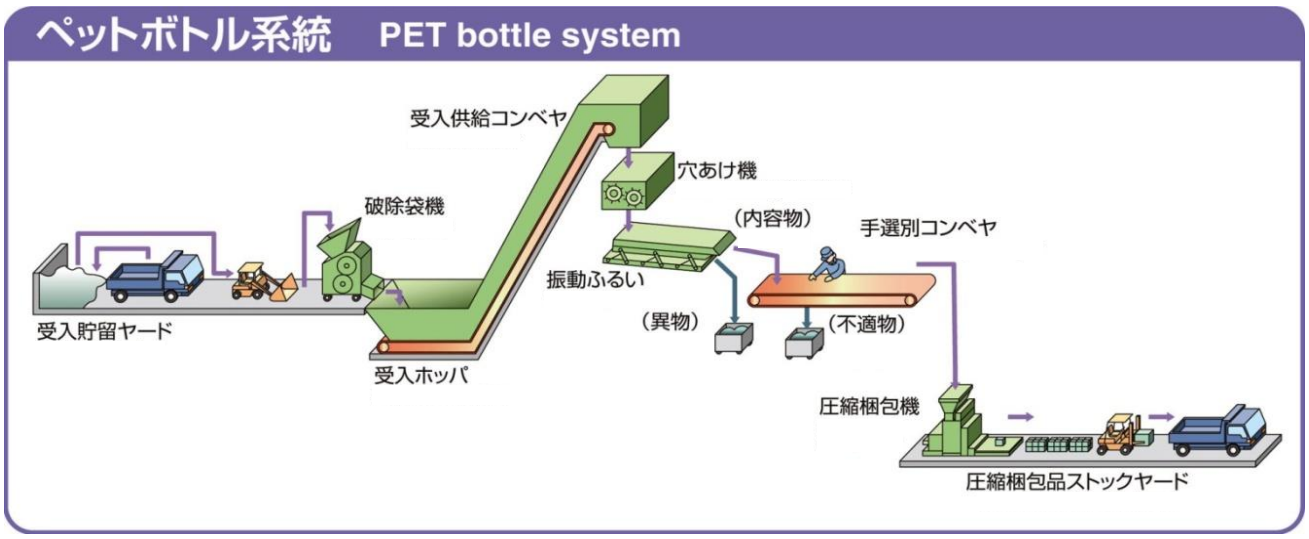
3. リサイクルプラザフローシート

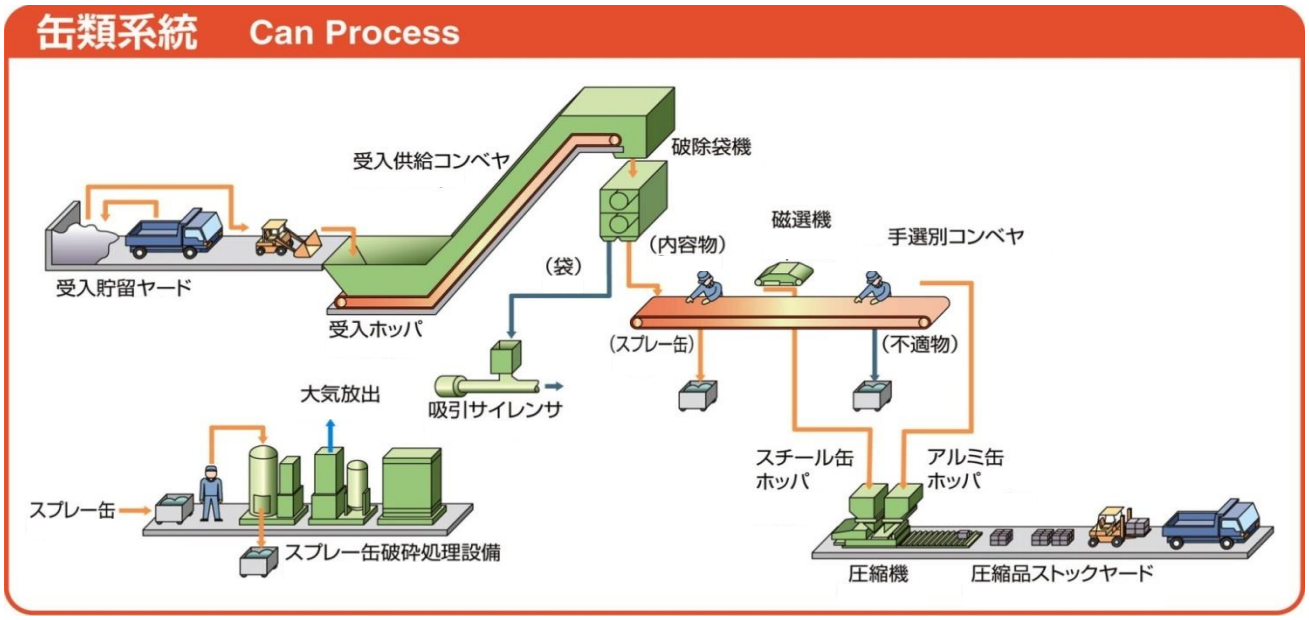
(1)不燃ごみ類系統



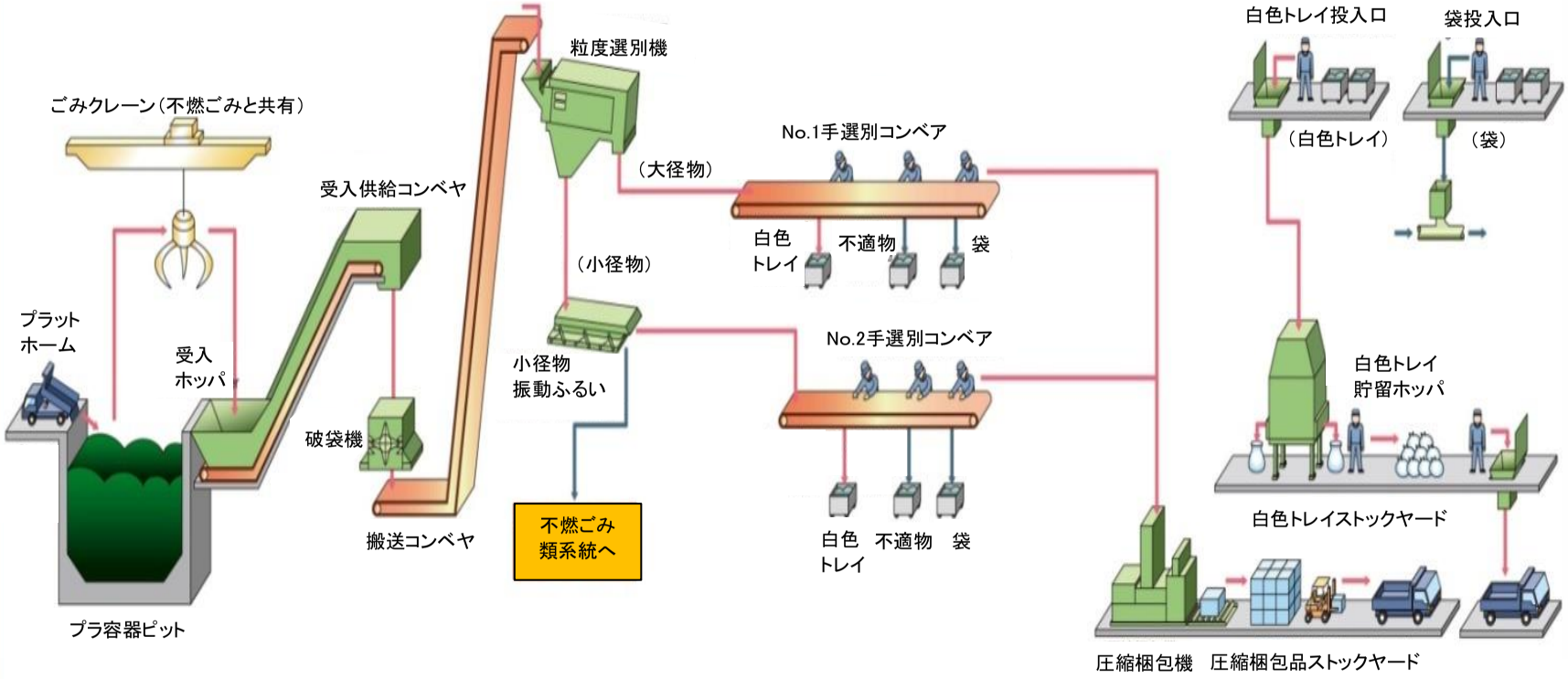
(2)資源ごみ類系統


びん類系統　Bottle Process
手選別コンベヤ
受入供給コンベヤ
コンテナ反転装置
(不適物)
(無色)
(茶色)
(その他)
プラットホーム
無色びん
茶びん
その他びん
受入貯留ヤード
空コンテナストックヤード
ストックヤード
ストックヤード

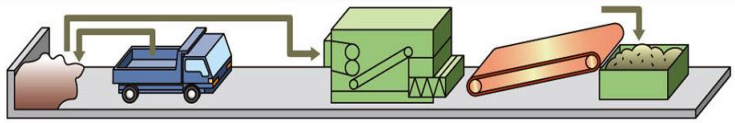

ペットボトル系統　PET bottle system
受入供給コンベヤ
穴あけ機
破除袋機
(内容物)
手選別コンベヤ
振動ふるい
(異物)
(不適物)
受入貯留ヤード
受入ホッパ
圧縮梱包機
圧縮梱包品ストックヤード


缶類系統　Can Process
受入供給コンベヤ
破除袋機
磁選機
(内容物)
手選別コンベヤ
(袋)
受入貯留ヤード
受入ホッパ
(スプレー缶)
(不適物)
大気放出
吸引サイレンサ
スチール缶
ホッパ
アルミ缶
ホッパ
スプレー缶
スプレー缶破砕処理設備
圧縮機
圧縮品ストックヤード

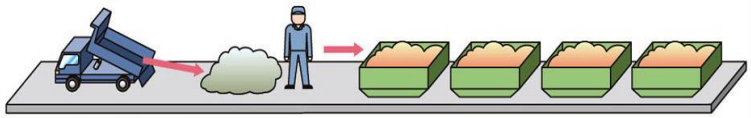
プラスチック製容器包装系統　Processing of Plastic Containers and Packaging



剪定枝系統　Processing of Tree Trimmings



古紙・古布系統　Processing of Paper and Textiles



4. 処理搬出量

不燃ごみ系統

項目 / 年度	処理選別物搬出量							
	可燃物		不燃物		鉄類		非鉄類	
	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）
24	7,733.00	6,102	1,642.58	218	960.51	321	104.33	54
25	7,280.16	5,800	1,685.94	233	922.76	421	102.00	57
26	7,190.59	5,763	1,792.83	220	860.59	387	109.12	76
27	7,647.45	4,851	1,793.94	226	881.48	404	116.32	52
28	5,818.24	0	1,800.02	220	900.11	397	124.53	57

※ 破砕処理後、可燃物はごみ焼却施設で焼却、不燃物はフェニックスで埋め立て処分、鉄類・非鉄類は資源化物として売却。

※ 可燃物はリサイクルプラザからごみ焼却施設へは搬送コンベアを使用。

資源ごみ系統

項目 / 年度	処理選別物搬出量									
	ビン類		ペットボトル		プラスチック製容器包装		缶類		古紙・古布	
	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）	搬出量（t）	搬出台数（台）
24	3,163.04	410	927.08	121	4,870.60	580	530.66	69	2,814.25	1,418
25	3,153.39	373	935.52	108	4,683.53	561	486.51	81	2,627.73	1,183
26	3,092.65	369	927.79	106	4,371.51	531	428.93	59	2,526.29	1,137
27	3,126.39	388	949.20	110	4,295.49	524	401.20	60	2,731.58	1,218
28	3,041.08	365	990.31	112	4,427.07	537	472.63	77	3,925.05	1,424

5. 処理経費(直接経費)の推移

項目 年度	処理経費 (円)	リサイクルプラザ 搬入量(t) ※1	搬入量トン当り 処理経費(円)	リサイクルプラザ 搬出量(t) ※2	処理量トン当り 処理経費(円)
24	582,164,968	23,311	24,974	22,746	25,594
25	581,477,227	22,048	26,374	21,878	26,578
26	615,149,999	21,259	28,936	21,300	28,881
27	622,675,347	22,064	28,222	21,943	28,377
28	621,746,762	22,240	27,956	21,499	28,920

※1 搬入量は不燃、粗大、ビン類、ペットボトル、プラスチック製容器包装、缶類、古紙・古布の合計。
※2 搬出量は不燃ごみ系の選別搬出量・資源ごみ系の再商品化量の合計。

6. 処理経費の内訳

項目 ＼ 年度		平成28年度 (円)	平成27年度 (円)	前年比 (%)	増減額 (円)
物件費		621,746,762	622,675,347	99.9	-928,585
	不燃物等処分委託料	28,542,780	28,883,406	98.8	-340,626
	運営業務委託料	583,778,169	583,663,313	100.0	114,856
	負担金補助及び交付金	3,397,867	3,956,149	85.9	-558,282
	その他	6,027,946	6,172,479	97.7	-144,533
計		621,746,762	622,675,347	99.9	-928,585

Ⅸ. 平成２８年度の主な取り組み

○豊中市伊丹市クリーンランド環境方針

○クリーンランド環境にやさしい作戦

　“3 つの宣言と 33 の行動指針”

○豊中市伊丹市クリーンランドの環境配慮活動

○市民参画協働事業と啓発活動の取り組み

《クリーンランドの旗》

豊中市伊丹市クリーンランド環境方針の基本理念である、市民に愛され信頼される「森の中の再生工場」を示しています。

生地の白色はクリーンを表す純白で、両翼を広げて未来に羽ばたくマスコットキャラクター「ごみぶくろう」を中央に配置。その下の３つの星は、３Ｒとともに安全・安心・安定の３Ａを示しています。「ごみぶくろう」を両側から囲むように伸びる緑の枝葉は「森の中の再生工場」をイメージしており、向かって左側は伊丹市の木であるクスノキ、向かって右側は豊中市の木である金木犀です。

豊中市伊丹市クリーンランド環境方針

クリーンランドが「森の中の再生工場」として市民に愛され信頼され、また誇れる施設となるよう、ここに「豊中市伊丹市クリーンランド環境方針」を定め、クリーンランドで働く全ての人に周知するとともに、広く公表していきます。

基本理念　市民に愛され信頼される「森の中の再生工場」

○廃棄物の積極的な循環利用や適正処理・処分に取組み、「循環型社会」と「低炭素社会」づくりに貢献します。
○「安全・安心・安定」を基盤とした施設運営と環境負荷の低減活動を推進します。
○環境学習の拠点として３Ｒを推進するとともに、地域の良好な環境を保全し、市民から親しまれる施設をめざします。

行動方針

基本理念の実現に向け、クリーンランドは、次のことを市民の視点に立ち積極的に実践します。

1　環境関連の法令や自主基準値を遵守します。
2　ごみの焼却により発生する熱エネルギーを効率的に電力に再生するとともに、施設における省資源・省エネルギー化を推進します。
3　再生利用と資源の有効利用を進めるため、資源化物の回収率と品質を向上します。
4　施設運営の着実な改善をめざし、モニタリングを行いその結果を公表します。
5　職場における環境への負荷低減にむけ、職員自らの環境配慮行動「環境にやさしい作戦」を展開します。
6　地域の良好な環境保全をめざし敷地内の緑化を推進します。
7　多様な環境学習を通して、市民との交流を深め３Ｒを推進します。

制定　平成２０（２００８）年　４月１日
改正　平成２１（２００９）年１０月１日
　　平成２３（２０１１）年　２月１日
　　平成２４（２０１２）年　４月１８日
　　平成２８（２０１６）年　８月１日
豊中市伊丹市クリーンランド事務局長　鈴木　敏行

クリーンランド環境にやさしい作戦
“3 つの宣言と 33 の行動指針”

クリーンランドでは、「森の中の再生工場」として市民に愛され信頼され、また誇れる施設となるよう環境方針を定め、行動方針において職場における環境への負荷低減にむけ、職員自らの環境配慮行動を市民の視点に立ち積極的に展開するため、“３つの宣言と３３の行動指針”を掲げて取組みます。

１．３Ｒ（ごみの発生抑制・再使用・再資源化）を促進します！

(リデュース)

① 職員は日頃の活動から、ごみを出さない、ごみが少なくてすむ物の購入に心がけます。

② 各自でマイ箸を持参・収納し、職場での食事の際にはマイ箸を使用します。
また、ごみ減量の行動としてコンビニ等での割りばしの辞退に心がけます。

③ マイカップ（ボトル）の利用に努め、紙コップなどの使用を極力控えます。
また、使用した紙コップはごみ箱には捨てずに、食堂と 7 階事務室に備えている紙コップ収納箱に入れます。

④ 会議資料は原則両面印刷とし、配布枚数の適正化を図り、紙の使用量の節減に努めます。

⑤ コピー機の使用前後には、リセットボタンを押すことを徹底します。
また、ミスコピーを防ぐため原稿サイズや枚数の確認を行います。

⑥ 職場内のお知らせ等はコピーを控え、共有フォルダや掲示板、電子メール等を活用し、極力印刷しないよう努めます。

(リユース)

⑦ コピー用紙の裏面を積極的に活用し、紙の使用量を抑制します。
また、裏紙には使用済みスタンプを押して、FAX の受信用紙等に正しくセットして使用します。

⑧ 事務用品などの消耗品や備品、機器類等の使用は、「大事に大切に」を心がけて、長期間の使用・再利用に努めます。

(リサイクル)

⑨ 紙類、ペットボトル、プラスチック製容器包装、缶・びん等の再生資源の分別を徹底し、資源のリサイクルに努めます。

⑩ カップ麺などのインスタント食品の器は、水で濯いで汚れを落とし、分別表示マークを確認し、正しくごみ箱に入れます。

⑪ 使用済みのメモ用紙や付箋紙、紙袋などは雑がみとして分別回収に努め、紙類のリサイクルに積極的に取組みます。

２．省エネ・省資源など、低炭素社会づくりをめざした取組みを進めます！

(節電)

⑫ 事務室などの照明の点灯は業務時間内とし、昼休みなど業務時間外は消灯を徹底します。

⑬ 食堂や更衣室などから最後に退出する時は、ひと声かけてから照明の消灯を徹底します。

⑭ 使用していない部屋の照明や不使用の電気機器類等は、消灯及び電源を切ります。

⑮　昼休みや会議などで席を離れる場合は、パソコンの電源をオフにします。

⑯　冷蔵庫内部を整理し、庫内の量や季節により適温に設定して使用します。

⑰　事務室や会議室、食堂では、適切な温度管理で省エネルギーを推進します。

⑱　夏季は「クールビス」、冬季は「ウォームビス」に取組みます。

⑲　荷物の運搬を除き、近隣の階への移動はエレベーターの使用は控えて、階段の利用を心がけます。

⑳　食堂のポットを夜間等長時間使用しない時は、点検し電源を切ります。

（節水）

㉑　入浴・食器洗い・歯磨き時等には、水の流し放しなどの無駄をなくし、節水を実行します。

㉒　作業服などの洗濯の際にも、節水を心がけます。

（CO2 削減）

㉓　車両の運転は、常に省エネ運転を心がけ、公用車を使用する際には、相乗りに努めます。

㉔　アイドリングストップの励行と、車内のエアコンを使用する際には、適温に心がけます。

㉕　洋式トイレの使用後は、便座のふたを必ず閉めて、消費する電気を抑制し、CO2 発生量の削減に努めます。

３．イベントや環境学習を通して、市民との交流を深めます！

（市民交流）

㉖　ランドフェスティバルや両市の様々なイベントに積極的に参加し、市民との交流と３R 行動の啓発に努めます。

㉗　イベントなどで行う市民啓発の方法について、ごみ処理施設の特性を活用した、効果的な環境啓発を考えていきます。

㉘　出前講座やリユースコーナー等を通して、市民との環境学習の機会を増やし、協働による３R 推進に取組みます。

（市民対応）

㉙　定期的な内部モニタリング結果を職場で全体化し、必要な改善に努めることで、環境にやさしい施設運営につなげていきます。

㉚　見学者がクリーンランド事業への理解を深め、身近に感じていただけるよう親切で丁寧な対応に努めます。

㉛　適正な分別と搬入基準を正しく理解し、市民からの問い合わせ等に適切に対応します。

㉜　来場者へのあいさつの励行と、笑顔で丁寧な対応に努めます。

㉝　来場者への安全確保ときれいな職場環境を提供するため、４S 運動（整理・整頓・清掃・清潔）に取組みます。

豊中市伊丹市クリーンランドの環境配慮活動

概要

クリーンランドでは、廃棄物の循環利用と適正処理に取組み、地域の良好な環境保全と循環型社会づくりへの貢献をめざした『環境方針』に基づき、職員自らの環境配慮行動を推進するため、「環境にやさしい作戦」行動として「3 つの宣言と 33 の行動指針」を掲げ、職場全体で実践しています。

平成 28 年度は、新施設に適合した環境配慮行動を推進する観点から、『環境方針』の抜本的な改正と「33 の行動指針」の取組み項目を見直し、新たな行動内容で引続き実践行動に取組んでいくため、主な取組み状況及び成果と課題を総括し、平成 29 年度につなげていきます。

PT（プロジェクト）活動

・PT 会議の開催：8 回（4/19、5/10、7/7、9/21、10/11、1/13、2/27、3/11）
・職員研修の実施：2 回（5/16～5/20、10/24～10/28 各 5 日間）
・ごみ箱分別調査：2 回（6/13、11/14：PT と職場代表で合同実施）
→ 環境配慮行動を積極的に推進する観点から、活動内容の改善や充実化を図った。

委員会

・委員会の開催：5 回（5/10、7/13、10/20、1/20、3/16）

総括

・キーワード：職員の意識向上、実践活動、市民交流

１．＜意識＞

○ 職員の意識向上：環境配慮活動の浸透度を拡大し、実践行動につなげる。

① 職員研修の充実：5 月と 10 月に、新たな内容を盛り込んで実施
・内容：職場内のごみ箱の排出実態を展開検査で直接見て、分別の実践を振返り自らの行動につなげていく研修
⇒ 受講職員は、市民にごみ減量と分別の協力をお願いしている立場を自覚し、率先して実践に努めることを再確認

② 分別標語の実施：11 月を分別強化月間と位置付け、職員から標語を募集
・内容：職場全体の取組み気運を高めるため、気づきの発信と自らの意気込みを標語で作成するとともに、優秀作品を職場で確認し職員の行動につなげる。
⇒ 初めての企画にもかかわらず、過半数を超える職員から応募があり、最優秀作品を見学者向けに配布している「クリアファイル」の表紙に掲載し活用

（課題）
▼ 次年度も充実した企画で分別強化月間を設定し、職場ぐるみの取組みを進める
→ 職員研修と強化月間の取組みを通して、職員のさらなる意識向上を図ること

２．＜行動＞

○ 職員の実践行動：行動目標に対する達成度評価を通して、行動を振返り実践へ

① 行動評価の実施：四半期毎に行動目標の達成度、33 の行動指針の自己評価を数値化

1）行動目標は、全体共通と各課ごとの 2 項目を設定し、5 段階で達成度を評価

⇒ 各課とも、概ね「4～5 点」と高い達成度で、取組みが浸透しつつある

2）「33 の行動指針」項目に対する職員自身の行動評価を、課で集計し評価を数値化

⇒ 各課とも、四半期毎に全体の評価は高くなっているが、職員間の格差解消が必要

② 分別行動調査の実施：6 月と 11 月、2 月に「ごみ箱の分別調査」を実施

・内容：新施設内の 10 箇所に設置している「各ごみ種毎のごみ箱」の分別状況を調査
PT メンバーを中心に各職場代表を交えて、職員の分別意識と行動状況を把握

⇒ 職員の分別に対する意識は着実に高まってきているが、不特定多数が利用する食堂の可燃ごみの分別については依然として改善が進んでいない。

（課題）

▼ 「新 33 の行動指針」の取組み状況の検証と定着化を図ること

→ 職員一人ひとりが自らの行動を振返り、職場全体で実践活動を推進すること

▼ ごみ削減・分別行動の徹底を図るため、分別調査を通して職員の意識改革を進める

→ 職員一人一人に「洗って、分ける」ことの意識づけと行動の周知徹底を継続的に実施

３．＜市民＞

○ 市民交流の取組み：「森の中の再生工場」として、市民に愛される施設をめざす

① 市民交流の取組み：イベント等を通して、市民との交流を深め信頼関係を構築

⇒ 市民との交流を通じて、施設 PR と協働による 3R 行動の取組みを推進

（課題）

▼ 市民との交流の場を通して、市民に施設への関心と事業への理解を深めてもらう

→ 環境イベント等に積極的に参加し、市民・事業者との交流を図り 3R 行動を推進

市民参画協働事業と啓発活動の取り組み

クリーンランドは、豊中市および伊丹市のごみ処理（中間処理）を行う唯一の施設として、小学生の社会見学のカリキュラムにも組み込まれ、平成２８年度は９千人を超す多くの市民に来訪していただきました。

私たちは「ごみ処理」という市民生活の基盤を支える業務を通して市民との繋がりを深め、ごみ処理の現状から、「どうすれば、ごみ減量化や資源のリサイクルが促進されるか」という視点から、共に学び、共に育つ関係を築き上げるとともに、市民の「ごみ処理」に対する関心を高めるため、以下の４点を目標とし、「ごみ問題」「環境問題」を基軸にNPO等と協働して市民との新たな関係を築く活動の取り組みを進めています。

・豊中市と伊丹市の共同の一般廃棄物処理施設であるクリーンランドをもっと市民に知ってもらう
・クリーンランドでのごみ処理をＰＲし3Ｒを推進する
・様々なイベントにおいて市民との交流を深める
・市民の視点に立ち、市民との協働関係を深める

このことから、クリーンランドでは市民への啓発活動として、豊中市・伊丹市で開催される各種イベントに積極的に参加しています。

また、こども園・保育所・幼稚園・小学校や自治会などへ出向き、ごみ処理のPRを行い資源のリサイクルが促進されるように、啓発活動として出前講座を実施しています。

◇イベント活動◇（実績値はP. 20、21 参照）

豊中まつり2016

目 的：多数の豊中市民が集う「豊中まつり」にクリーンランドとして積極的に参加しＰＲ活動を展開、市民との協働イベントを通して、持続可能な地域社会づくりをめざす。

内 容：ごみ分別輪投げ・パネル展示・禁忌品の展示・施設案内パンフレット配布・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布・ごみぶくろう出演

主 催：豊中まつり実行委員会

伊丹市シルバーフェスティバル

目 的：クリーンランドでの市民協働の取り組みをＰＲする。

内 容：パネル展示・施設案内パンフレット配布・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布

主 催：伊丹市シルバーフェスティバル実行委員会

とよっぴーフェスタ

目 的：学校給食センターの生ごみと街路樹などのせん定枝を発酵させて、土壌改良材「とよっぴー」を製造している豊中市の施設「緑と食品のリサイクルプラザ」において、クリーンランドをＰＲする。

内 容：ごみ分別輪投げ・パネル展示・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布・ごみぶくろう出演

主 催：ＮＰＯ花と緑のネットワーク

いたみ環境＆リサイクル･フェア2016

目 的：クリーンランドのＰＲと３Ｒの啓発を行う。

内 容：ごみ分別輪投げ・パネル展示・リユースコーナー・クリーンランドフェスティバル案内チラシ配布

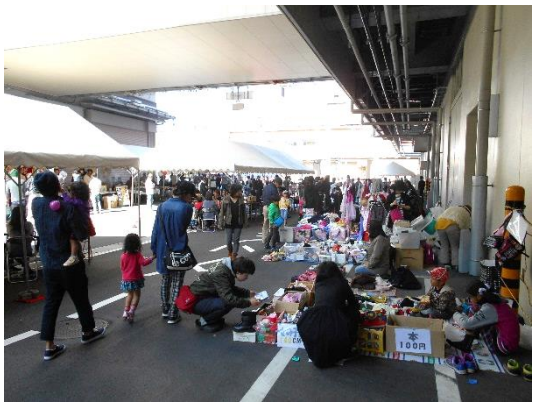
主 催：エコロジーマーケット実行委員会・伊丹市

第11回クリーンランドフェスティバル

目 的：「ようこそ！新生クリーンランドへ！！」をテーマにクリーンランドから３Ｒ推進を発信する。

内 容：ステージ演目（伊丹少年少女合唱団・ジャグリング・和太鼓の演奏・吹奏楽・イリュージョン等）・パネル展示・禁忌品展示・施設見学・模擬店等

主 催：クリーンランドフェスティバル実行委員会



とよなか市民環境展2016

目 的：クリーンランドでの市民協働の取り組みをＰＲする。

内 容：ごみ分別輪投げ・パネル展示・リユースコーナー・ごみぶくろう出演

主 催：ＮＰＯとよなか市民環境会議アジェンダ２１

展望フロアー般開放デー

目 的：展望フロアでの滞在をとおしてしてクリーンランドに親しみをもっていただくとともに、環境学習に興味をもっていただくきっかけとする。

内 容：通常は施設見学の参加者しか見ることのできない、新ごみ焼却施設の展望フロアを毎月第３日曜日に一般開放。 大阪国際空港へ着陸する迫力ある飛行機や、北摂の街並みをゆっくりと楽しんでいただいている。絵本や積み木などのキッズスペースもあり、小さな子ども連れのご家族にも楽しんでいただけるイベントを目指している。

夏休みの市民団体による工作教室、大阪国際空港とのコラボなどの特別イベントも好評をいただいている。

主 催：豊中市伊丹市クリーンランド

◇啓発活動◇ （実績値はP. 22 参照）

出前講座

目 的：クリーンランドを通して環境学習に親しんでいただくとともに３Ｒを推進する。

内 容：こども園・幼稚園・保育所・小学校及び地域自治会等に出向いて、ごみ処理についてＰＲし、３Ｒの推進を図る。
あわせて、幼稚園・保育所・小学校には両市の収集部局と合同で実際に使用している収集車を持ち込み、子供たちの理解と関心を深める活動を行っている。

平成28年度(2016年度)版
ひと目でわかるクリーンランド

平成29年(2017年)11月発行

豊中市伊丹市クリーンランド
〒561-0806　豊中市原田西町２－１
TEL　06-6841-5395

編集　　総務課